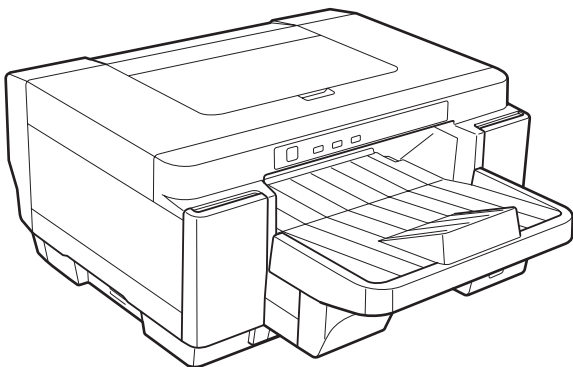


GP-730

ユーザーズガイド

機能・操作方法など、本製品を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
また、各種トラブルの対処方法を説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。



本文中のマークについて

本書では、次のマークを用いて重要な事項を記載しています。

注意

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

商標

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

画面について

本書に掲載されている画面に表示されているバージョンは、お手持ちのプリンタードライバーのバージョンと異なる場合があります。

マニュアル構成

本製品には、次の説明書が用意されています。

安全にお使いいただくために	本製品を安全にお使いいただくための重要な事項を記載しています。はじめにお読みください。
セットアップガイド	本製品を梱包箱から取り出して、設置、使用できるようにするまでの作業について説明しています。
ユーザーズガイド（本書）	本製品の機能や操作方法、メンテナンスに関する情報、トラブルの解決法について説明しています。

もくじ

製品概要 5

■ 特長 5

各部の名称と働き 6

印刷 8

■ 印刷できる用紙 8

■ 用紙のセット 8

用紙の準備 10

セット時のポイント 10

■ 印刷する 11

プリンターソフトウェア 14

■ プリンターソフトウェアについて 14

■ プリンタードライバの表示方法 14

アプリケーションソフトから表示する 14

スタートメニューから表示する 14

■ ヘルプの表示方法 15

■ プリンタードライバの各画面と項目の説明 16

■ EPSON プリンターウィンドウ !3 20

EPSON プリンターウィンドウ !3 の

モニター機能の設定 24

■ USB Replacement Service 26

USB Replacement Service の

インストール 26

デバイスの置き換え 26

■ EpsonNet Config 27

EpsonNet Config のインストール 27

■ ネットワーク接続 28

プリンターの共有 28

プリントサーバーの設定 28

クライアントの設定 31

■ 印刷の中止 32

操作パネルのボタンで中止 32

コンピューターから中止 33

■ プリンタードライバの削除 33

プリンタードライバとユーティリティの

削除 33

操作パネル 36

■ 操作パネルでできること 36

操作パネルのボタンとランプ 36

トラブルシューティング 38

■ ランプ表示によるプリンター状態の確認 38

■ 困ったときは 40

電源がオンにならない 40

電源がオフにならない 40

印刷ができない 40

プリンターから異常音が鳴って

突然停止した 41

印刷品質がよくない 41

連続して印刷している途中で印刷速度が

遅くなった 42

印刷結果が画面表示と異なる 42

通信エラーが表示される 43

その他のトラブル 43

■ USB 接続時のトラブルシューティング 43

使用するコンピューターの

推奨環境について 43

USB 接続時したプリンターが

認識されない場合 43

■ 用紙が詰まったときは 44

紙詰まりを繰り返すときは 48

メンテナンス 49

■ インクカートリッジの交換 49

エプソン純正インクカートリッジ 49

インクカートリッジの処分 49

インク残量の確認方法 49

インクに関するご注意 51

インクカートリッジを交換する 52

■ ノズルチェックとプリントヘッドの クリーニング	55
ノズルチェックとヘッドクリーニングの 操作手順	56
■ ギャップ調整	59
■ メンテナンスボックスの交換	60
エプソン純正メンテナンスボックス	60
メンテナンスボックスの処分	60
交換時期の確認方法	60
メンテナンスボックスを交換する	62
■ ステータスシート	65
一般情報	65
ネットワーク設定	65
■ プリンターの清掃	66
外装面の清掃	66
■ プリンター輸送時のご注意	67

製品情報 68

■ 製品仕様	68
基本仕様	68
用紙仕様	72
印刷領域	72
■ オープンソースソフトウェアの ライセンス契約について	73

サービス・サポートのご案内 74

■ 本製品に関するお問い合わせ先	77
------------------------	----

製品概要

GP-730 は、小型で省スペース仕様の高品質カラーインクジェットプリンターです。

特長

高品質カラー印刷

- 顔料インクによる普通紙印刷の高品質化
- 高解像度 5760(H) × 1440(V)dpi 印刷 (dpi = dots per inch)

高速印刷

- プリンタードライバーの [はやく] 設定による高速印刷

2 種類のインターフェイスをサポート

- USB インターフェイス (USB 2.0)
- イーサネットインターフェイス (IEEE802.3)

小型・省スペース

- 狭い場所にも置ける省スペース設計

自動両面印刷

- 用紙の使用量を削減

高信頼性

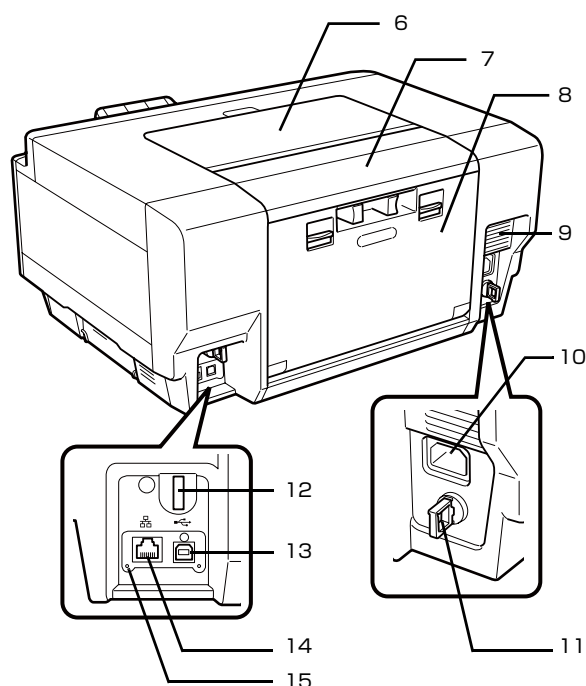
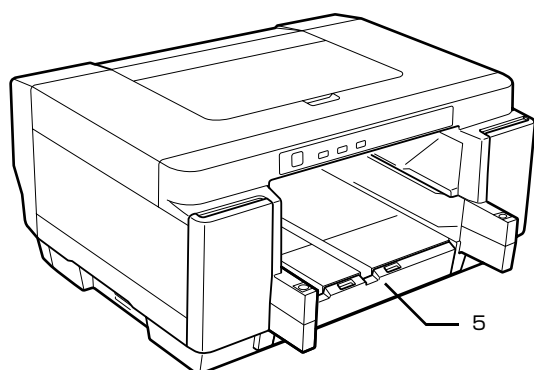
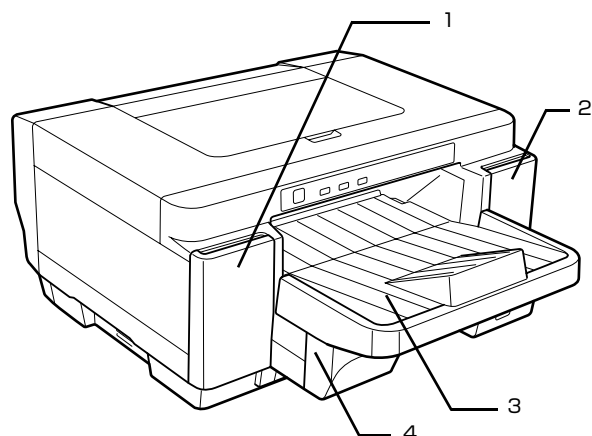
- 総印刷枚数 200,000 ページの製品寿命
- 業務用途に適した耐久設計

省電力

- スリープモード時約 0.9W の低消費電力

本製品は、Microsoft Windows 8 (32bit/64bit)、7 SP1 以降 (32bit/64bit)、Vista SP2 以降 (32bit/64bit)、XP SP3 以降 (32bit)、Server 2012 (64bit)、Server 2008 R2 (64bit)、Server 2008 (32bit/64bit)、Server 2003 R2 (32bit)、Server 2003 (32bit) 用のプリンタードライバーや EPSON プリンターウィンドウ !3 などのユーティリティソフトウェアを同梱しています。EPSON プリンターウィンドウ !3 はプリンターの状態を監視して、エラーメッセージなどを表示するユーティリティです。

各部の名称と働き



本体前面

- | | |
|---|-----------------|
| 1 | インクカートリッジカバー（左） |
| 2 | インクカートリッジカバー（右） |

インクの交換時に開けます。

- | | |
|---|-------|
| 3 | 排紙トレイ |
|---|-------|

印刷された用紙を保持します。

- | | |
|---|--------|
| 4 | 用紙カセット |
|---|--------|

セットした用紙を自動的に給紙します。

- | | |
|---|---------------|
| 5 | メンテナンスボックスカバー |
|---|---------------|

メンテナンスボックスの交換時に開けます。

本体背面

- | | |
|---|-------|
| 6 | 上面カバー |
|---|-------|

排紙部での紙詰まりを除去するときに開けます。

- | | |
|---|--------|
| 7 | 背面ユニット |
|---|--------|

給紙部での紙詰まりを除去するときに開けます。

- | | |
|---|-------|
| 8 | 背面カバー |
|---|-------|

両面印刷の給紙部での紙詰まりを除去するときに開けます。

- | | |
|---|-----|
| 9 | 通風口 |
|---|-----|

本製品の加熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。
壁際に設置する場合は、本体背面側の壁から約 10cm 以上離してください。

- | | |
|----|----------|
| 10 | AC インレット |
|----|----------|

電源コードを差し込みます。

- | | |
|----|------------|
| 11 | 電源コード固定サドル |
|----|------------|

電源コードを固定します。

- | | |
|----|-------------------|
| 12 | インターフェースケーブル固定サドル |
|----|-------------------|

USB/ イーサネットケーブルを固定します。

- | | |
|----|------------------|
| 13 | USB インターフェイスコネクタ |
|----|------------------|

USB ケーブルを差し込みます。

- | | |
|----|--------------------|
| 14 | イーサネットインターフェイスコネクタ |
|----|--------------------|

イーサネットケーブルを差し込みます。

本体背面	
15	イーサネットランプ

- イーサネットケーブルを接続して通信可能状態のときに点灯します。
- データを受信したときに点滅します。

印刷

印刷できる用紙

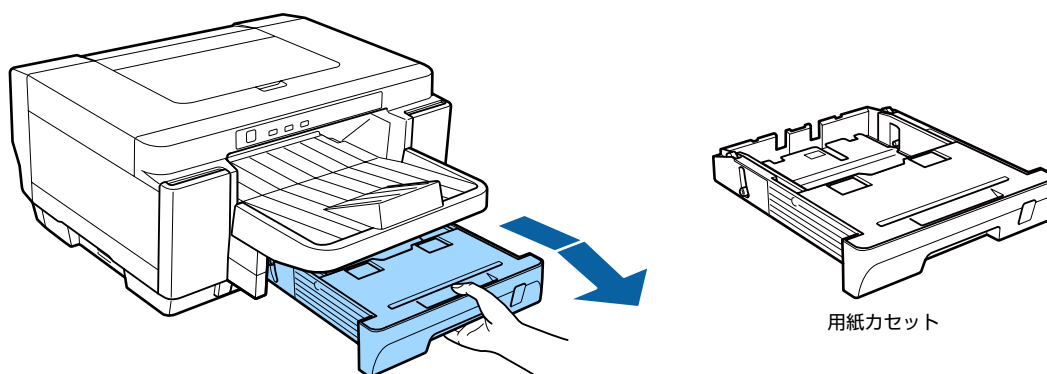
用紙名称	サイズ	セット可能枚数	備考
事務用普通紙 コピー用紙	A4	250 枚 用紙カセット内側の▼マークの位置までセットできます。	坪量 64 ～ 90g/㎡、厚さ 0.08 ～ 0.11mm 範囲のものをご使用ください。

用紙のセット

ここでは、用紙カセットへの用紙のセット方法について説明します。

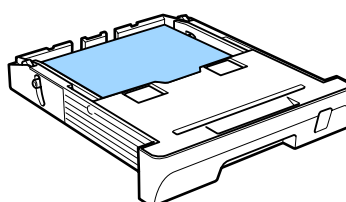
用紙カセットは、**A4 サイズの普通紙専用**です。

- 1 用紙カセットをプリンター本体から引き出します。



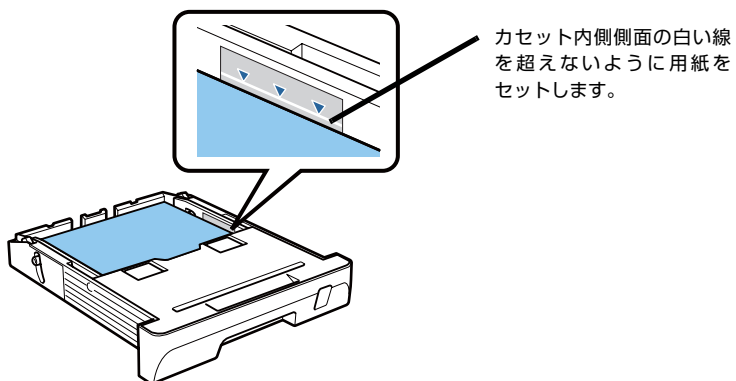
- 2 用紙カセットに用紙をセットします。

用紙の四隅を揃えてセットします。
印字したい面を下向きにセットしてください。

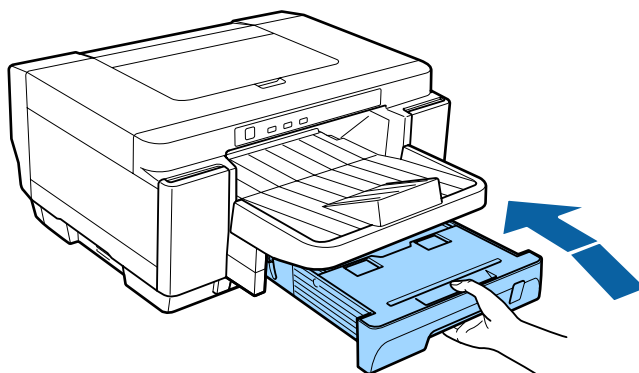


注意

用紙カセット内側側面の白い線を超えないように用紙をセットしてください。

**3 用紙カセットをプリンター本体に差し込みます。**

用紙カセットがきちんとプリンター本体に装着するように、奥までしっかり差し込んでください。



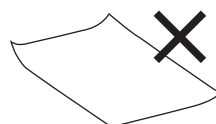
以上で、用紙カセットへの用紙のセットは終了です。

用紙の準備

用紙をセットする前に、以下をご確認ください。

注意

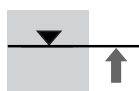
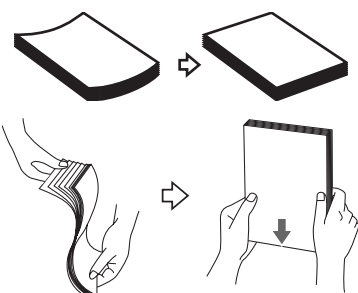
- 用紙の取り扱い上の注意および用紙の対応環境については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- 一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。
- ルーズリーフ用紙やバインダー用紙などの穴の空いている用紙は使用しないでください。
- 用紙は、必ず縦方向にセットしてください。
- 用紙をセットするときは、以下のように用紙の反りを平らにし、よくさばいて端を整えてからセットしてください。
- 次のような用紙は、使用しないでください。紙詰まりや紙汚れの原因になります。
 - 丸まっている用紙
 - しわのある用紙
 - 毛羽立っている用紙
 - 破れている用紙
 - 折りがある用紙
 - 湿度の高い場所で保管されていた用紙



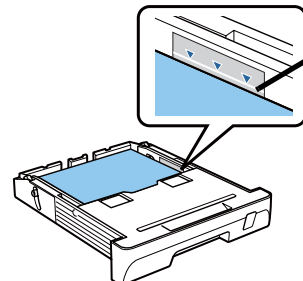
・角が反っている用紙



・印刷面が波打っている用紙

用紙	セット可能枚数	準備
事務用普通紙 コピー用紙	用紙カセット 250 枚 側面の青い▼マークと白い線まで 	 反りを修正して平らにします。 ↓ 用紙をよくさばき、端を揃えます。 反ったまま使用しないでください。用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。

セット時のポイント

給紙装置	サイズ	セットの向き	セット可能枚数
用紙カセット	A4	印刷面を下にして、用紙の四隅を揃えてセットします。	カセット内側側面の青い▼マークと白い線（セット可能枚数：250 枚）を超えないように用紙をセットします。  白い線

印刷する

OS（オペレーティングシステム）が Windows XP/Vista/7 の場合を例に、Windows のメモ帳を使った印刷の手順を説明します。

1 プリンターの電源をオンにします。

用紙カセットに用紙がセットされていることを確認してください。用紙のセット方法については、本書 8 ページ「用紙のセット」を参照してください。

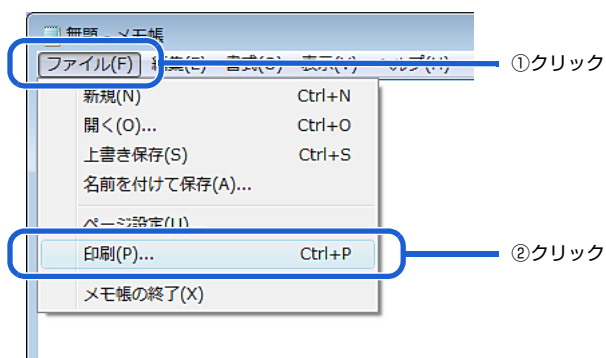
2 Windows のメモ帳を開きます。

① [スタート] - ② [すべてのプログラム]（または [プログラム]） - ③ [アクセサリ] - ④ [メモ帳] の順に選択します。

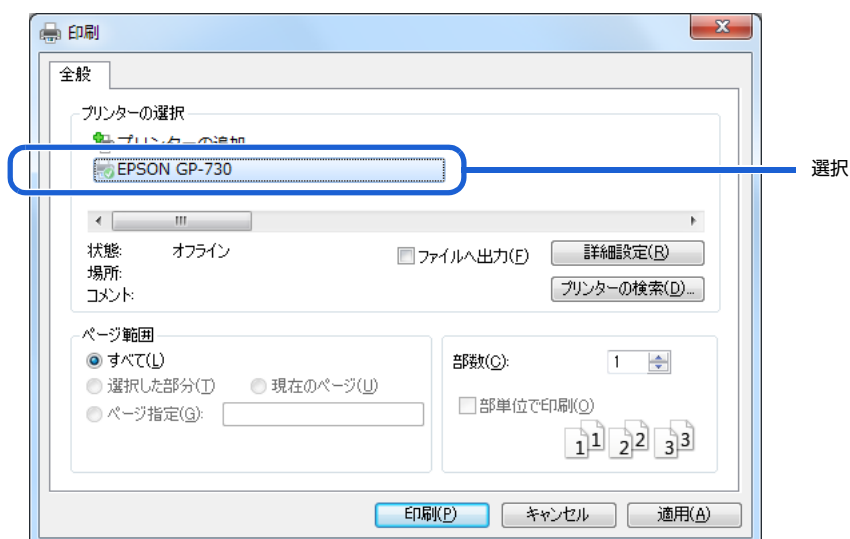
3 メモ帳で原稿を作成します。

4 印刷の設定画面で、プリンターを選択します。

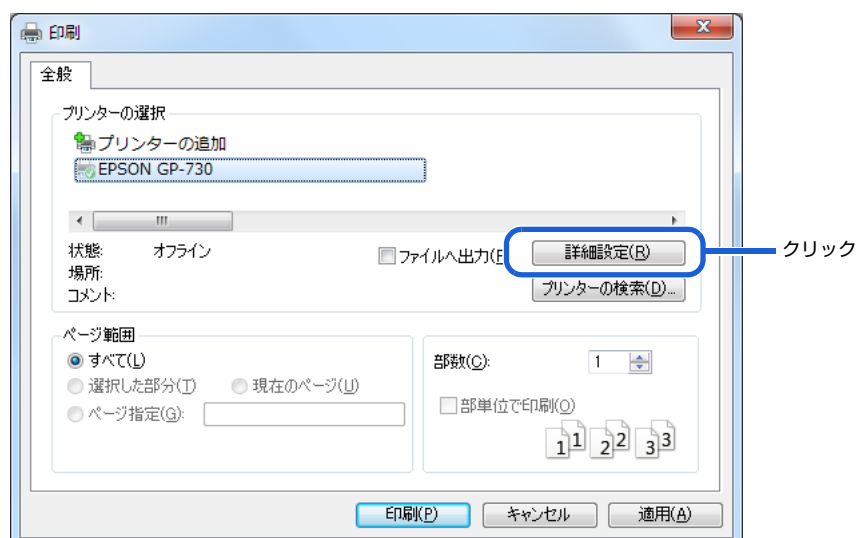
① [ファイル] - [印刷] の順に選択し、印刷の設定画面を表示します。



② [プリンターの選択] から、[EPSON GP-730] を選択します。



5 [詳細設定] ボタンをクリックしてプリンタードライバーを表示します。



参考

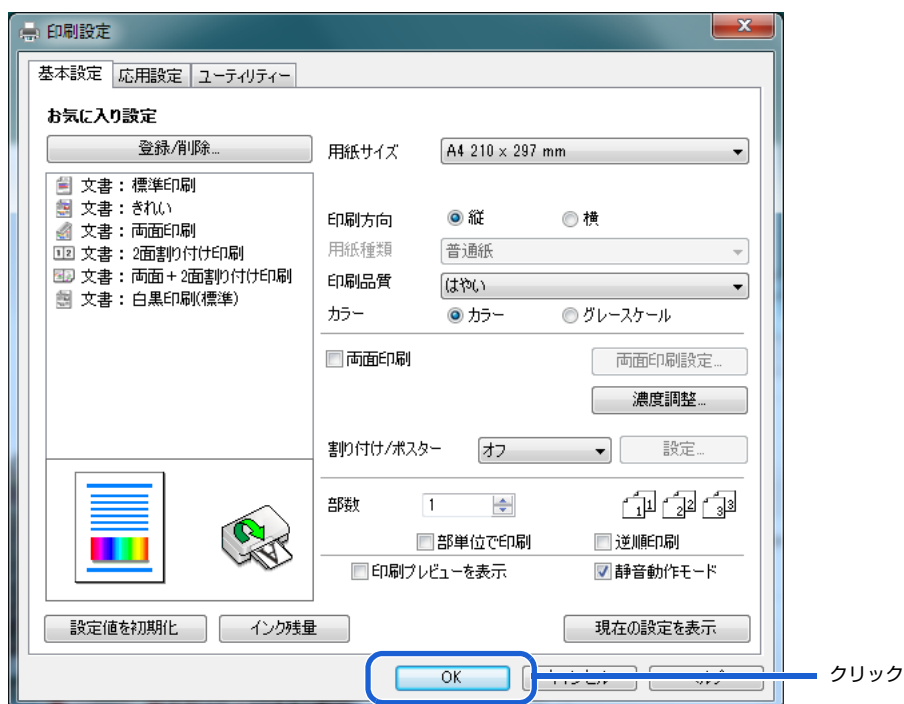
「[詳細設定] ボタンを押すと [印刷設定] 画面が表示され、プリンタードライバーの各項目の設定ができます。各項目の詳細な説明は、本書 16 ページ「プリンタードライバーの各画面と項目の説明」を参照してください。



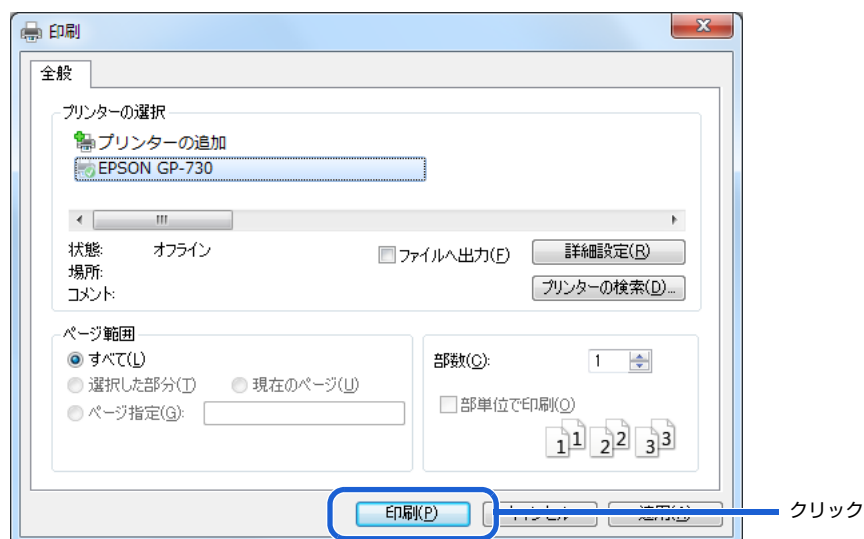
プリンタードライバーの各画面の概要説明

- 基本設定： 印刷の品質にかかわる項目や印刷部数などを設定します。
- 応用設定： 印刷データの拡大 / 縮小印刷や色補正などを設定します。
- ユーティリティ： プリンターをメンテナンスするための各種機能を実行できます。

6 [OK] ボタンをクリックします。



7 [印刷] ボタンをクリックして印刷を実行します。



注意

印刷中は上面カバーやインクカートリッジカバー、メンテナンスボックスカバーを開けないでください。

8 印刷後の用紙は排紙トレイに排紙されます。

印刷結果を確認します。

9 プリンターの使用が終わったら、プリンターの電源をオフにします。

電源をオフにすると、電源ランプが消灯します。

以上で、印刷の手順は終了です。

プリンターソフトウェア

プリンターソフトウェアについて

本製品を使用するために、プリンタードライバーと EPSON プリンターウィンドウ !3 をインストールします。プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。印刷するときに、アプリケーションソフトの印刷画面からプリンタードライバー画面を表示して、詳細な印刷設定ができます。

プリンターの状態を確認するためには、EPSON プリンターウィンドウ !3 がインストールされている必要があります。EPSON プリンターウィンドウ !3 はプリンタードライバーと一緒にインストールされます。

参考

- 操作の前に、プリンタードライバーを必ず「セットアップガイド」の手順説明に従ってインストールしてください。
- 本書に掲載されている画面は、プリンタードライバーのバージョンによって異なる場合があります。

プリンタードライバーの表示方法

プリンタードライバーの画面を表示する方法は、以下の 2 通りがあります。

アプリケーションソフトから表示する

参考

お使いのアプリケーションソフトによって手順が異なる場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

- 1 アプリケーションソフト上で、[ファイル] - [印刷]（または [プリント] など）の順にクリックします。
- 2 本製品の名称を選択し、[プロパティ]（または [詳細設定] など）をクリックします。

プリンタードライバーの画面が表示されます。

スタートメニューから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフトに共通する印刷設定をするときなどは、この方法で画面を表示します。

- 1 Windows の [スタート] メニューから [プリンターと FAX] または [プリンター] フォルダを開きます。
 - Windows 8/Server 2012 の場合
[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
 - Windows 7/Server 2008 R2 の場合
① [スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

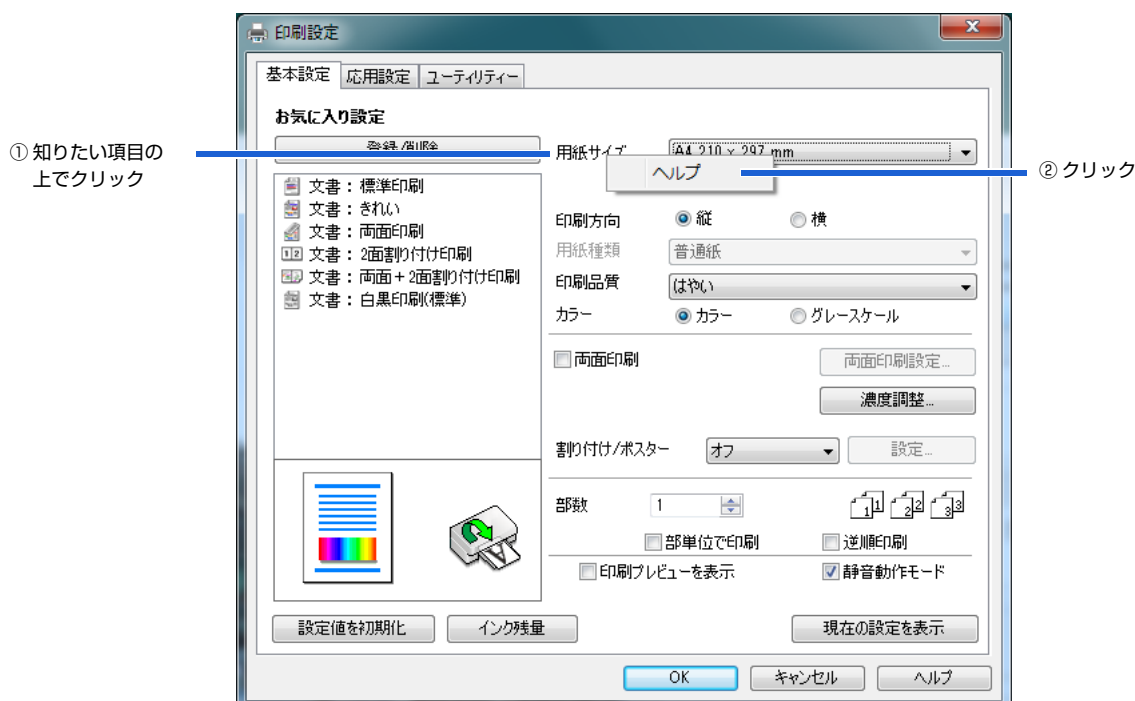
- Windows Vista/Server 2008 の場合
 - ① [スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。
 - ② [プリンター] をクリックします。
- Windows XP/Server 2003 R2/Server 2003 の場合
 - [スタート] - [プリンターと FAX] の順にクリックします。

- 2** 本機のアイコンを右クリックしてから、表示されたメニューで Windows Server 2003/Server 2003 R2/XP/Vista/Server 2008 の場合は [印刷設定] または [プロパティ] を、Windows 8/7/Server 2012/Server 2008 R2 の場合は [プリンターのプロパティ] をクリックします。

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーの各画面、項目の詳細な説明は、「ヘルプ」を参照してください。

知りたいプリンタードライバーの項目上で、マウスの右ボタンをクリックして [ヘルプ] を表示させます。

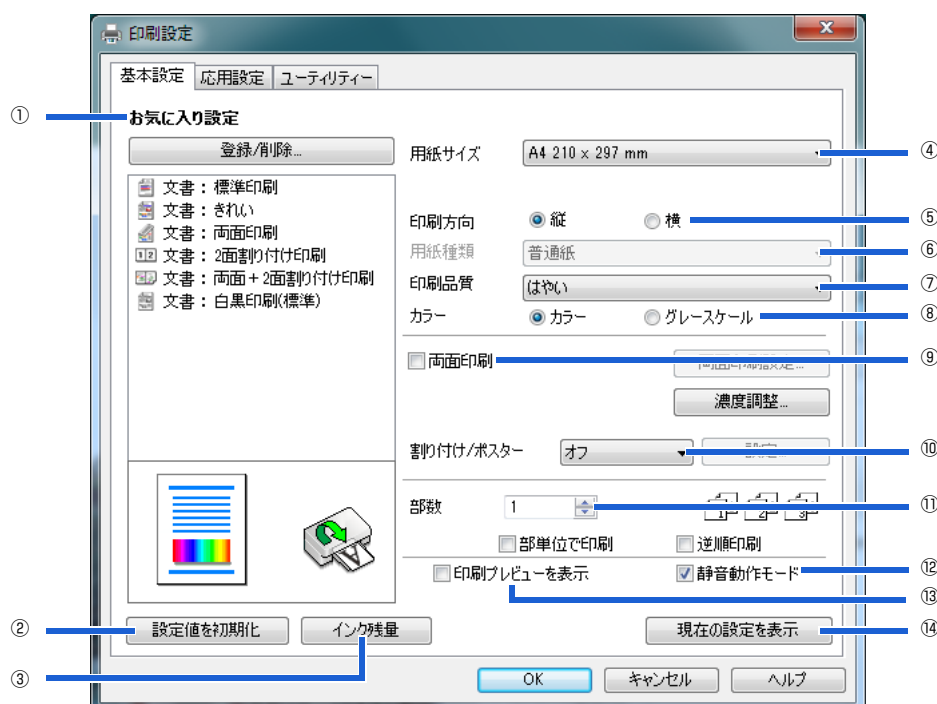


プリンタードライバーの各画面と項目の説明

ここでは、プリンタードライバーの各画面、各項目の説明をします。
 プリンタードライバーの表示の仕方は、本書 14 ページ「プリンタードライバーの表示方法」を参照してください。
 各項目の詳細な説明は「ヘルプ」を表示してください。

[基本設定] 画面

この画面では、印刷の品質にかかわる項目や印刷部数などを設定します。
 [用紙サイズ] は、必ずアプリケーションソフトで設定している用紙サイズに合わせてください。設定が合っていないと部分的に印刷されなかったり、レイアウトが崩れて印刷されます。



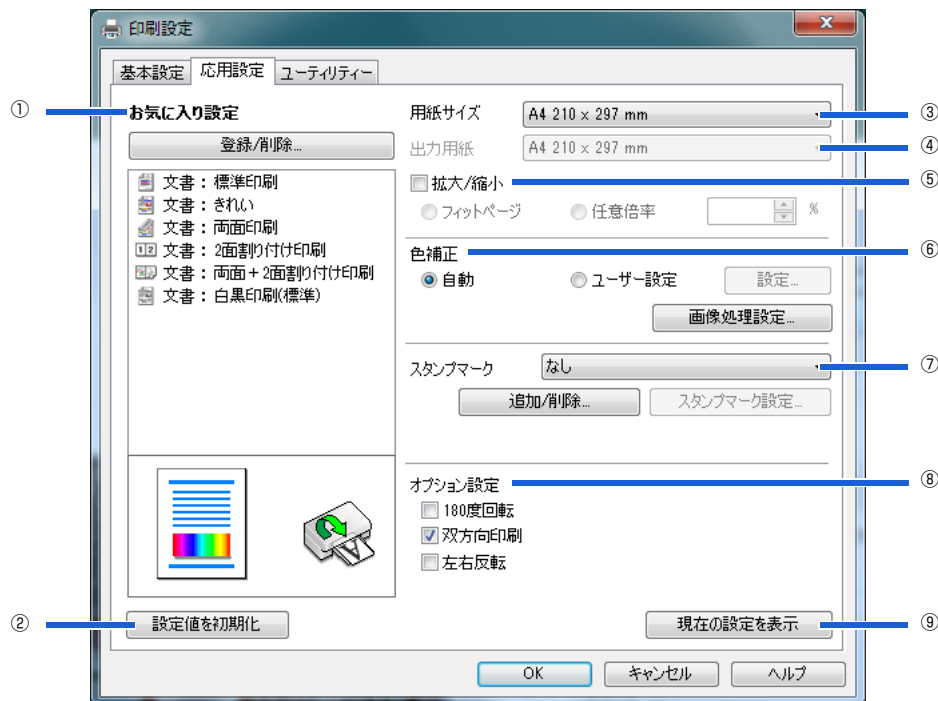
	項目		説明
①	お気に入り設定	登録 / 削除	【お気に入り設定の登録 / 削除】画面を表示し、現在の設定の登録や登録済みのお気に入り設定の削除をします。
		お気に入り設定一覧	登録済みのお気に入り設定が表示されます。 お気に入り設定を使用する場合は目的の設定を選択します。
②	設定値を初期化		【基本設定】画面の設定を初期値に戻します。
③	インク残量		インクの残量を表示します。
④	用紙サイズ		印刷する用紙サイズ、ページサイズを一覧の中から選択します。
⑤	印刷方向	縦	印刷する方向を選択します。
		横	
⑥	用紙種類		本プリンタードライバーでは【普通紙】のみの設定となり、選択できません。

	項目		説明
⑦	印刷品質	はやい	印刷品質を選択します。[はやい] を選択すると印刷時間が短くなりますが、印刷品質は低下します。[きれい]、[精細]、[高精細] の順で印刷品質が上がりますが、印刷速度は低下します。
		きれい	
		精細	
		高精細	
		詳細設定	[品質詳細設定] 画面を表示します。スライドバーで「速度優先」から「品質優先」までの5段階を設定します。
⑧	カラー	カラー / グレースケール	印刷の目的に合わせて、[カラー] か [グレースケール] のどちらかを選択します。 [印刷品質] で [高精細] を選択している場合は、[グレースケール] は選択できません。
⑨	両面印刷		用紙の両面に印刷します。 [両面印刷設定] でとじ位置、とじしろ幅、ブックレットのとじ方を設定します。 [濃度調整] で印刷濃度と追加乾燥時間を設定します。 [印刷品質] で [高精細] を選択している場合は、両面印刷はできません。
⑩	割り付け / ポスター		ページ割付 : 1 枚の用紙に、2 ページまたは4 ページを割り付けて印刷します。 しおり折り : 1 枚の用紙に、8 ページを割り付けて印刷し、ガイド線に沿って切り折りすることで、小冊子を作成できます。 ポスター : 1 ページの文書を複数枚の用紙に印刷して、ポスターを作成できます。
⑪	部数	部単位で印刷	2 部以上の印刷を、1 部ずつ印刷するときにチェックします。
		逆順印刷	最終ページから印刷します。
⑫	静音動作モード		チェックすると、プリンターの動作音を静かにします。
⑬	印刷プレビューを表示		チェックすると、プレビュー画面が表示され印刷結果を画面上で確認できます。
⑭	現在の設定を表示		[現在の設定一覧] 画面を表示します。 [現在の設定一覧] 画面表示中は [現在の設定を非表示] となり、クリックすると画面を閉じます。

[応用設定] 画面

この画面では、印刷データの拡大 / 縮小印刷や色補正などの設定をします。

[用紙サイズ] は、必ずアプリケーションソフトで設定している用紙サイズに合わせてください。設定が合っていないと部分的に印刷されなかったり、レイアウトが崩れて印刷されます。

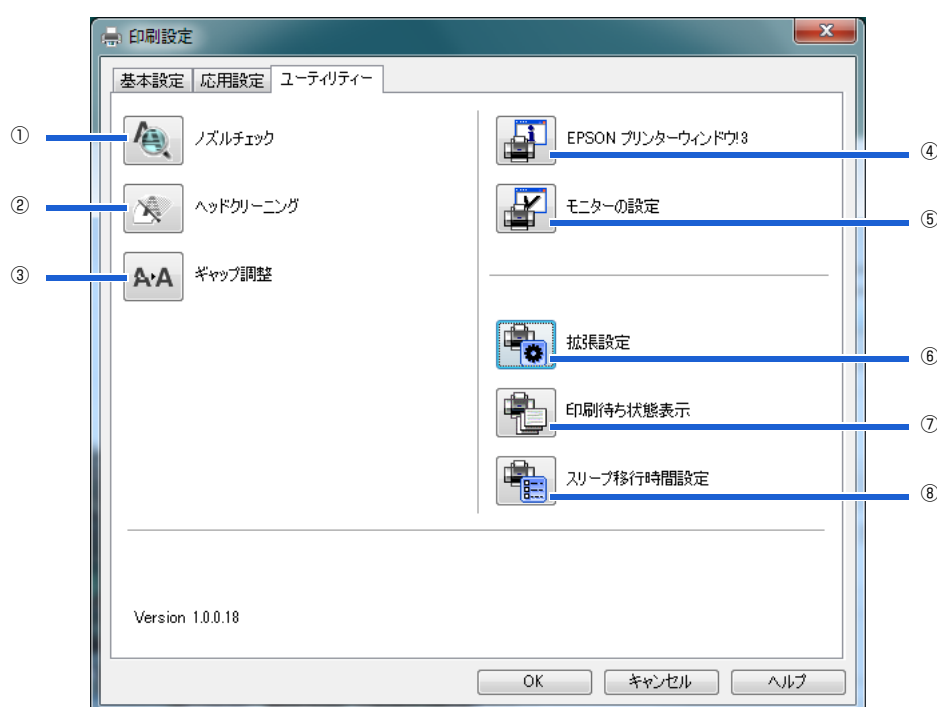


	項目		説明
①	お気に入り設定	登録 / 削除	[お気に入り設定の登録 / 削除] 画面を表示し、現在の設定の登録や登録済みのお気に入り設定の削除をします。
		お気に入り設定一覧	登録済みのお気に入り設定が表示されます。 お気に入り設定を使用する場合は目的の設定を選択します。
②	設定値を初期化		[基本設定] 画面の設定を初期値に戻します。
③	用紙サイズ		印刷する用紙サイズ、ページサイズを一覧の中から選択します。
④	出力用紙		本プリンタードライバーでは [A4] のみの設定となり、選択できません。
⑤	拡大 / 縮小	フィットページ	用紙サイズに合わせて自動的に文書を拡大縮小します。
		任意倍率	任意で倍率を設定します。
⑥	色補正	自動	[印刷品質] の設定に合わせて、自動的に色補正します。
		ユーザー設定	手動で色補正するときに選択します。[設定] ボタンが有効になります。[設定] ボタンをクリックし、[ユーザー色補正] 画面を表示して設定します。
		画像処理設定	[画像処理設定] 画面を表示し、Web スムージングの設定をします。
⑦	スタンプマーク		あらかじめ用意されたパターンを一覧から選択して文書に重ね合わせて印刷します。パターンの追加や削除もできます。

	項目		説明
⑧	オプション設定	180 度回転	文書を 180 度回転させて印刷します。
		双方向印刷	プリントヘッドが戻るときも印刷します。
		左右反転	文書を左右反転させて印刷します。
⑨	現在の設定を表示		[現在の設定一覧] 画面を表示します。 [現在の設定一覧] 画面表示中は [現在の設定を非表示] となり、クリックすると画面を閉じます。

[ユーティリティ]画面

この画面では、プリンターをメンテナンスするための各種機能を実行できます。



	項目	説明
①	ノズルチェック	プリントヘッドの目詰まりを確認する印刷を行います。
②	ヘッドクリーニング	プリントヘッドのクリーニングを開始します。印刷がかすれたり汚れたりしてきたら行ってください。
③	ギャップ調整	ギャップ調整ユーティリティを起動します。双方向印刷の印刷品質を高めるための調整を行います。
④	EPSON プリンターウィンドウ !3	EPSON プリンターウィンドウ !3 を起動します。プリンターの現在の状態、インク残量、メンテナンスボックス空き容量、エラー情報を表示します。
⑤	モニターの設定	[モニターの設定] 画面が表示され、EPSON プリンターウィンドウ !3 に関する設定ができます。
⑥	拡張設定	[拡張設定] 画面が表示され、プリンターの動作に関する設定や、EPSON プリンターウィンドウ !3 の表示の設定ができます。
⑦	印刷待ち状態表示	印刷待ちデータの一覧が表示され、印刷待ちデータの状態確認や削除ができます。

	項目	説明
⑧	スリープ移行時間設定	[スリープ移行時間設定] 画面が表示され、プリンターが動作していない状態から省電力モードに移行するまでの時間を設定できます。

EPSON プリンターウィンドウ !3

EPSON プリンターウィンドウ !3 とは、コンピューターの画面で、接続プリンターの稼動状況などを確認できるユーティリティソフトです。インク切れなど、エラーが発生するとエラー箇所を示すイラストを表示して、適切な対処方法をお知らせします。



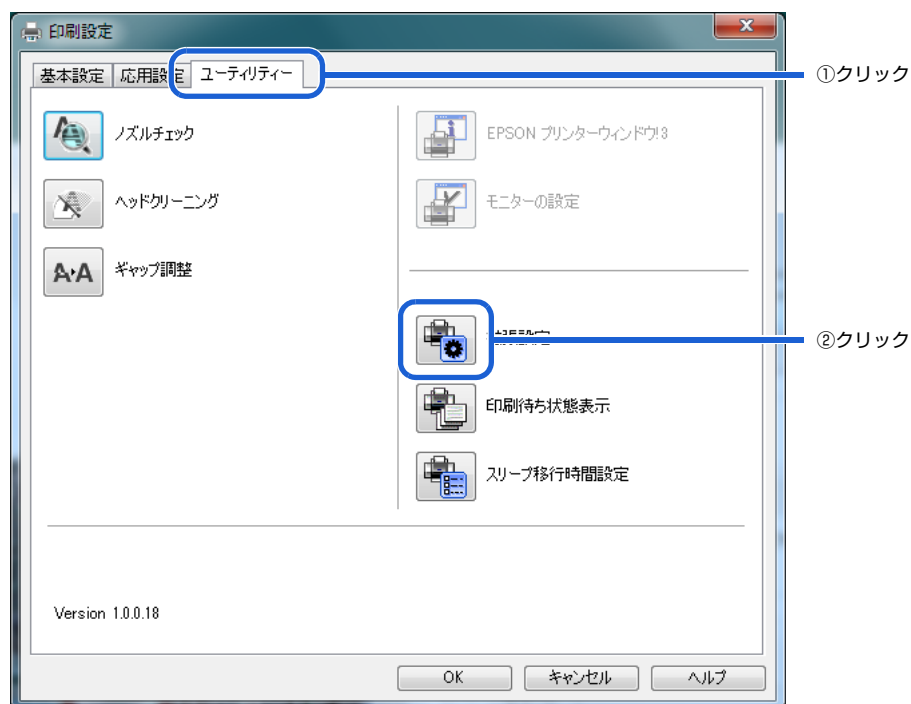
EPSON プリンターウィンドウ !3 の画面の表示方法

プリンターの状態を確認するためには、EPSON プリンターウィンドウ !3 がインストールされている必要があります。通常、プリンタードライバーと一緒にインストールされます。

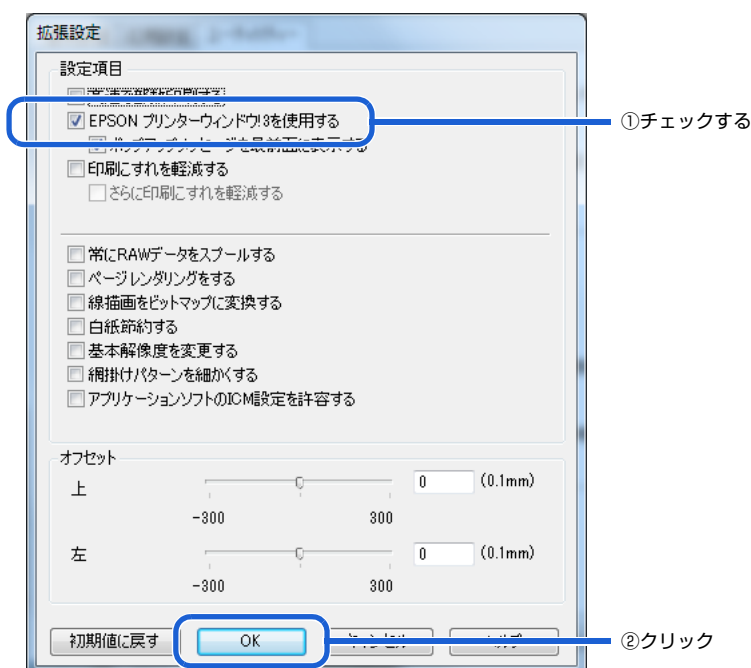
1 プリンタードライバーを表示します。

プリンタードライバーの設定画面の表示方法は、本書 14 ページ「プリンタードライバーの表示方法」を参照してください。

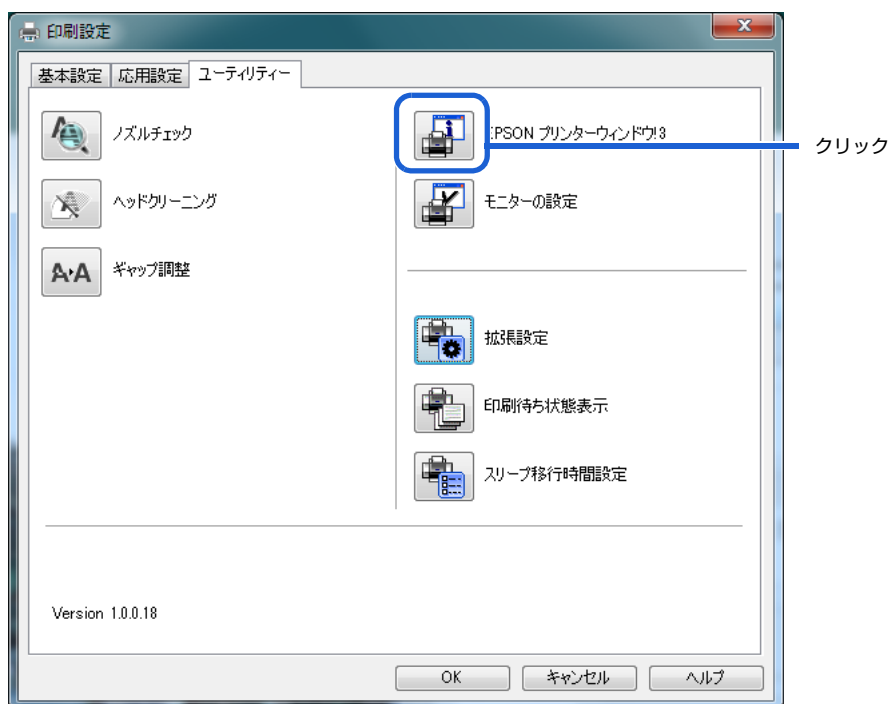
- 2 [ユーティリティ] タブをクリックして、[拡張設定] ボタンをクリックします。



- 3 EPSON プリンターウィンドウ !3 を使用可能にします。
[拡張設定] 画面の「EPSON プリンターウィンドウ !3 を使用する」をチェックして、[OK] ボタンをクリックします。



- 4 [ユーティリティ] タブをクリックして、[EPSON プリンターウィンドウ !3] ボタンをクリックします。



- 5 メッセージが表示された場合は、[詳細表示] ボタンをクリックします。

EPSON プリンターウィンドウ !3 のモニター機能の設定方法については、本書 24 ページ「EPSON プリンターウィンドウ !3 のモニター機能の設定」を参照してください。

EPSON プリンターウィンドウ !3 の動作環境

EPSON プリンターウィンドウ !3 の動作環境は、以下の通りです。

- IBM PC-AT 互換機（双方向通信機能のある機種）

注意

推奨以外のインターフェースケーブルを使用したり、プリンター切換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクター（ハードウェアキー）などをコンピューターとプリンターの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

EPSON プリンターウィンドウ !3 の各画面の説明

プリンターの状態や、インク残量、メンテナンスボックスの空き容量を確認できます。



	項目	説明
①	プリンター情報	プリンターの現在の状態を表示します。
②	インク残量	インク残量の目安を表示します。
③	メンテナンスボックス空き容量	メンテナンスボックスの空き容量の目安を表示します。

EPSON プリンターウィンドウ !3 のモニター機能の設定

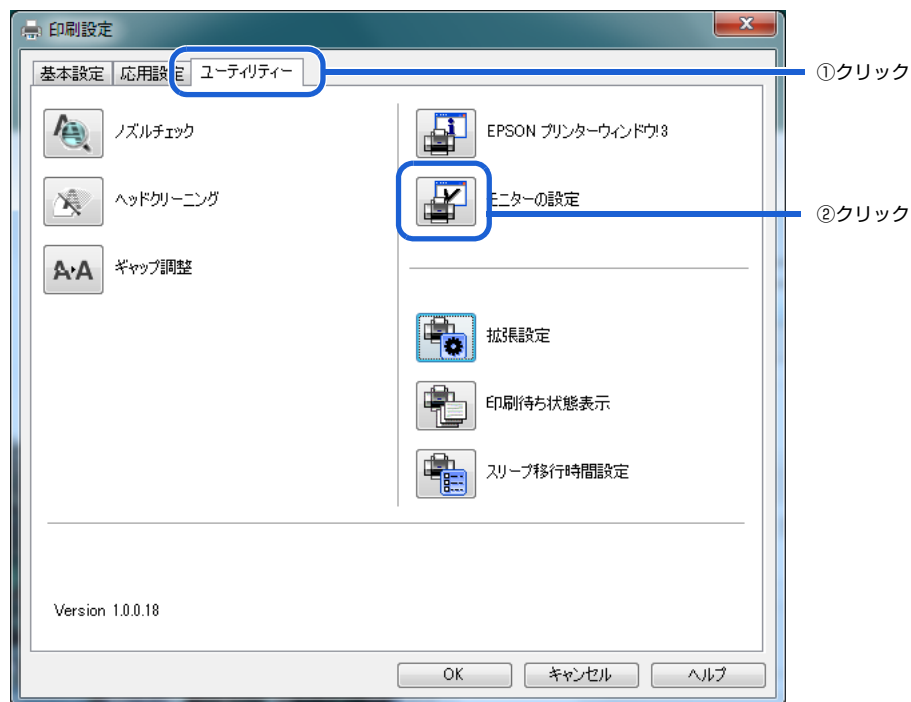
EPSON プリンターウィンドウ !3 のモニター機能を設定する方法を説明します。

どのような場合にエラー表示するか、音声通知するか、共有プリンターをモニターさせるかなどの設定ができます。

1 プリンタードライバーの設定画面を表示します。

プリンタードライバーの設定画面の表示方法は、本書 20 ページ「EPSON プリンターウィンドウ !3 の画面の表示方法」を参照してください。

2 [ユーティリティ] タブをクリックして、[モニターの設定] ボタンをクリックします。

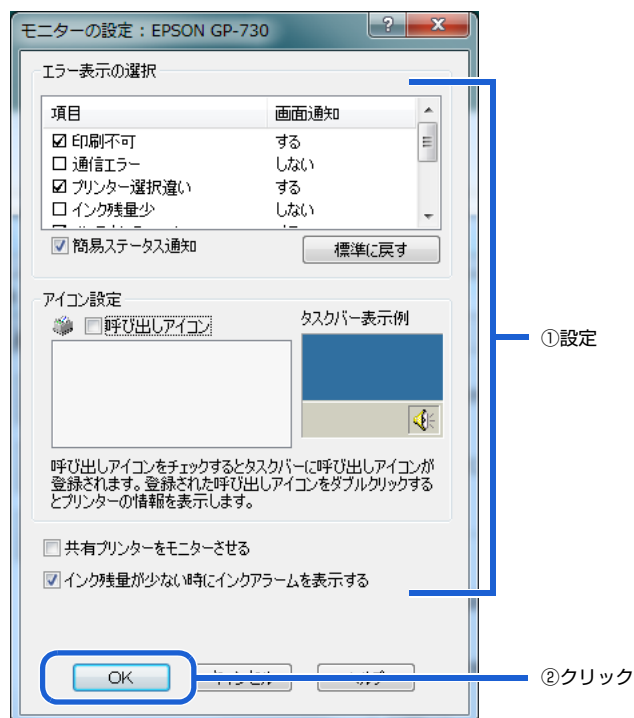


参考

【拡張設定】画面で「EPSON プリンターウィンドウ !3 を使用する」にチェックが入っていないときは、【モニターの設定】ボタンをクリックできません。「EPSON プリンターウィンドウ !3 を使用する」をチェックしてください。

➡ 本書 20 ページ「EPSON プリンターウィンドウ !3 の画面の表示方法」

- 3** 各項目を設定して、[OK] ボタンをクリックします。
各項目の説明は、次の表を参照してください。より詳細な説明は、ヘルプをご覧ください。



項目		説明
エラー表示の選択	印刷不可	プリンターがこれらの状態になったときに画面にお知らせを表示するかどうかを選択できます。画面上で知らせたい項目をチェックしてください。
	通信エラー	
	プリンター選択違い	
	インク残量少	
	メンテナンスコール	
	オフライン	
	一時停止	
	その他のワーニング	
[標準に戻す]		[エラー表示の選択] で選択した項目を初期状態に戻すボタンです。
簡易ステータス通知		チェックすると、EPSON プリンターウィンドウ 13 の表示時に、プリンターの状態をメッセージで簡易的に表示します。
アイコン設定	呼び出しアイコン	チェックするとタスクバー上に [呼び出しアイコン] が登録されます。タスクバーに表示された [呼び出しアイコン] をダブルクリックすると、プリンターの状態を確認する画面が表示されます。右クリックして [モニターの設定] をクリックすると [モニターの設定] 画面が表示されます。
	タスクバー表示例	タスクバーに表示される例です。
共有プリンターをモニターさせる		チェックすると、プリンターを共有している場合に、他の使用者がプリンターの状態を確認できるようになります。
インク残量が少ない時にインクアラームを表示する		チェックすると、インク残量が少なくなったときにメッセージを表示します。

以上で、EPSON プリンターウィンドウ !3 の設定は終了です。

USB Replacement Service

USB Replacement Service は、同じ機種種の USB デバイスを置き換える際に、デバイスが接続されたことを検知し、Windows に登録されたプリンタードライバーのプロパティ情報を書き換えて、出力するポートを自動的に変更するソフトウェアです。本ソフトウェアを組み込むことで、USB デバイスが故障した際などに、アプリケーションや OS の設定を変更することなく、デバイスを交換するだけで別のプリンタードライバーへ出力することができます。

参考

1 台のコンピュータに同じ機種種を複数台接続している環境では、USB Replacement Service を使用しないでください。

USB Replacement Service のインストール

USB Replacement Service をインストールする前に、プリンタードライバーがすでにインストールされていることを確認してください。

以下の手順に従って、USB Replacement Service をインストールしてください。

- 1 プリンターの電源をオフにします。
- 2 コンピューターで Windows が起動していることを確認します。
- 3 本製品に同梱の CD-ROM をコンピューターにセットします。

参考

- 言語選択画面が表示されたときは、日本語を選択してください。
- インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、デスクトップ上の [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、CD-ROM のアイコンを右クリックして表示されるメニューから [開く] を選択します。表示されたウィンドウで [InstallNavi.exe] アイコンをダブルクリックします。

- 4 「使用許諾契約書」画面が表示された場合は、内容を確認し、[次へ] をクリックします。
- 5 使用しているプリンターを選択します。
- 6 [USB Replacement Service] を選択して、[次へ] をクリックします。
- 7 インストール完了画面が表示されたら、[OK] をクリックします。

デバイスの置き換え

以下の手順に従って、現在使用しているデバイスを取り外して同じ機種種の別のデバイスに置き換えます。

- 1 プリンタードライバー画面で [ユーティリティ] タブをクリックします。[スリープ移行時間設定] の設定内容をメモします。
➡ 本書 14 ページ「プリンタードライバーの表示方法」
- 2 プリンターの電源を切り、USB ケーブルを抜きます。

- 3 新しいプリンターに USB ケーブルを接続し、電源を入れます。
- 4 プリンタードライバー画面で [ユーティリティ] タブをクリックして、手順 1 でメモした内容に設定します。

EpsonNet Config

EpsonNet Config は、ネットワーク管理者がネットワークからプリンターを検出し、それぞれのネットワークプリンターが持つ機能を個別または一括で設定 / 変更できるソフトウェアです。

- ネットワークプリンターを一台ずつ、またはネットワーク上のすべてのプリンターを一括で設定 / 変更できます。
- ネットワークプリンターの設定情報を、SYLK 形式でファイルに書き出せます。SYLK 形式は Microsoft Excel で標準サポートされているので、Excel 上で複数のプリンターの設定情報を一括で作成 / 変更できます。
- 過去の設定情報を記録（ログ）し、ファイルへの書き出し / 変更ができます。そのファイルを読み込むことで、一台または複数のネットワークプリンターを過去に指定した設定に一括で復元できます。
- ネットワークプリンターの設定を保護するために、管理者がパスワードを設定できます。
- プリンターをマイデバイスに登録することで、プリンターの管理が簡単になります。
- ローカルネットワークだけでなく、外部ネットワークのプリンターを設定 / 変更できます（[探索オプション] の変更が必要です）。

EpsonNet Config のインストール

以下の手順に従って、EpsonNet Config をインストールしてください。

- 1 プリンターの電源をオフにします。
- 2 コンピューターで Windows が起動していることを確認します。
- 3 本製品に同梱の CD-ROM をコンピューターにセットします。

参考

- 言語選択画面が表示されたときは、日本語を選択してください。
- インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、デスクトップ上の [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、CD-ROM のアイコンを右クリックして表示されるメニューから [開く] を選択します。表示されたウィンドウで [InstallNavi.exe] アイコンをダブルクリックします。

- 4 「使用許諾契約書」画面が表示された場合は、内容を確認し、[次へ] をクリックします。
- 5 使用しているプリンターを選択します。
- 6 [EpsonNet Config] を選択して、[次へ] をクリックします。
- 7 インストール完了画面が表示されたら、[OK] をクリックします。

ネットワーク接続

プリンターの共有

Windows の標準ネットワーク環境でプリンターを共有する方法を説明します。

Windows のネットワーク環境では、コンピューターに直接接続したプリンターを、ほかのコンピューターから共有することができます。特別なネットワークインターフェイスカードやプリントサーバー機器を使用しないで、Windows の標準ネットワーク機能を利用します。

Windows のバージョンとアクセス権によって、ネットワークプリンターの設定方法が異なります。

プリントサーバーの設定

➡ 本書 28 ページ「プリントサーバーの設定」

クライアントの設定

➡ 本書 31 ページ「クライアントの設定」

参考

- ルーターを越えた共有プリンターに接続している場合の印刷時のエラー・警告の通知機能は、ルーターの設定によっては利用できないことがあります。
- プリンター共有の設定方法は、プリントサーバーとクライアントとなるコンピューターが同一ネットワーク管理下にあることが前提となります。
- 以下に掲載されている画面は、Windows のバージョンによって異なる場合があります。

プリントサーバーの設定

参考

管理者権限のあるユーザー（Administrator）でログインし、プリンター共有を設定してください。

1 Windows の【スタート】メニューから、以下の通り操作します。

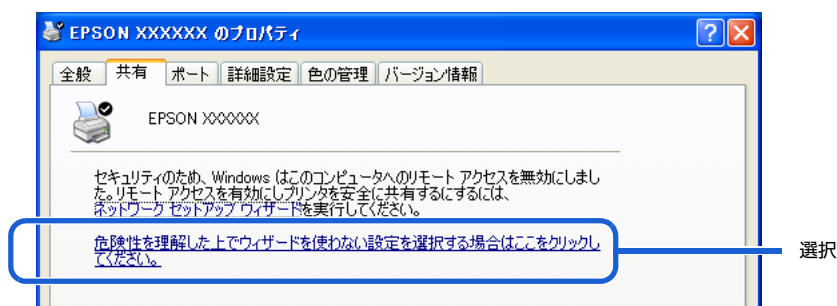
- Windows 8/Server 2012 の場合
[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows 7/Server 2008 R2 の場合
[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。
- Windows Vista/Server 2008 の場合
[スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンター] の順にクリックします。
- Windows XP Professional/Server 2003 R2/Server 2003 の場合
[スタート] - [プリンターと FAX] の順にクリックします。

2 以下の通り操作します。

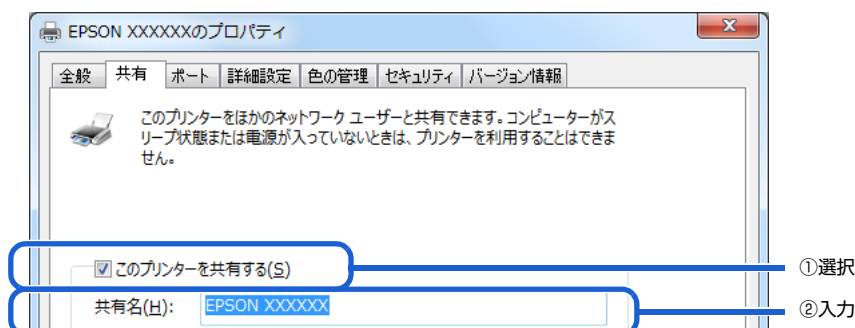
- Windows 8/7/Server 2012/Server 2008 R2 の場合
本製品のアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] を選択し、[共有] タブをクリックします。
- Windows Vista/XP/Server 2008/Server 2003 R2/Server 2003 の場合
本製品のアイコンを右クリックして [共有] を選択します。

• Windows XP の場合

Windows XP で以下の画面が表示されたら、[ネットワーク セットアップ ウィザード] または [危険性を理解した上でウィザードを使わない設定を選択する場合はここをクリックしてください。] のどちらかを選択し、画面の指示に従います。



- 3** [共有する] または [このプリンターを共有する] を選択し、[共有名] に任意の名称を入力し、[OK] をクリックします。



参考

- 共有名にスペースやハイフンを使用するとエラーの原因になります。
- Windows 8/7/Vista/Server 2012/Server 2008 R2/Server 2008 では、[共有] タブの [共有オプションの変更] をクリックし、[共有名] を入力できるようにしてください。

次にクライアント側の設定をします。

➡ 本書 31 ページ「クライアントの設定」

ファイアウォール有効時のプリンター共有設定

参考

Windows ファイアウォールを有効にした状態で、ファイルとプリンターの共有を行う場合は、以下の設定を行ってください。

Windows 8/Server 2012 の場合

- Windows 8 の [スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォール] の順にクリックします。
- 左側のウィンドウの [Windows ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックして、[許可されたアプリの一覧にあるアプリも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックが外れていることを確認して、[OK] をクリックします。
- 左側のウィンドウの [Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可] をクリックします。[ファイルとプリンターの共有] にチェックして [OK] をクリックします。

Windows 7/Server 2008 R2 の場合

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォール] の順にクリックします。
- 2 左側のウィンドウの [Windows ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックして、[許可されたプログラムの一覧にあるプログラムも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックが外れていることを確認して、[OK] をクリックします。
- 3 左側のウィンドウの [Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する] をクリックします。
- 4 [ファイルとプリンターの共有] を選択して [OK] をクリックします。

Windows Vista/Server 2008 の場合

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。
- 2 [セキュリティ] をクリックし、[Windows ファイアウォール] をクリックして、[Windows ファイアウォール] 画面を開きます。
- 3 [Windows ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックします。[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されるので [続行] をクリックします。
- 4 [全般] タブの [すべての着信接続をブロックする] のチェックが外れていることを確認します。
- 5 [例外] タブをクリックして [ファイルとプリンターの共有] を選択し、[OK] をクリックします。

Windows XP/Server 2003 R2/Server 2003 の場合

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。
- 2 [セキュリティセンター] をクリックします。
- 3 [Windows ファイアウォール] をクリックして、[Windows ファイアウォール] 画面を開きます。
- 4 [全般] タブの [例外を許可しない] のチェックが外れていることを確認します。
- 5 [例外] タブをクリックして [ファイルとプリンターの共有] を選択し、[OK] をクリックします。

クライアントの設定

クライアントにインストールされているプリンタードライバーのプロパティからプリンターの接続先をサーバーのプリンターに変更します。

参考

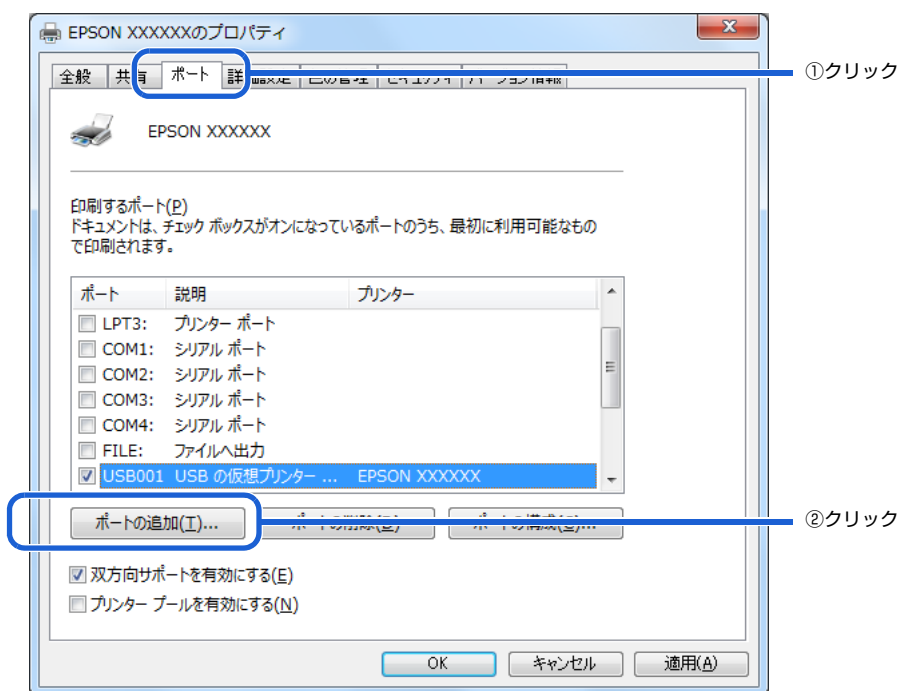
- Windows のネットワーク環境でプリンターを共有するには、プリントサーバーの設定が必要です。設定方法については、以下を参照してください。
➔ 本書 28 ページ「プリントサーバーの設定」
- ここでは、Windows の標準ネットワーク環境でサーバー（Microsoft ワークグループ）を使用して共有プリンターにアクセスする方法を説明しています。
- クライアントにプリンタードライバーがインストールされていないときは、プリンタードライバーをインストールしてから設定してください。

1 Windows の【スタート】メニューから、以下の通り操作します。

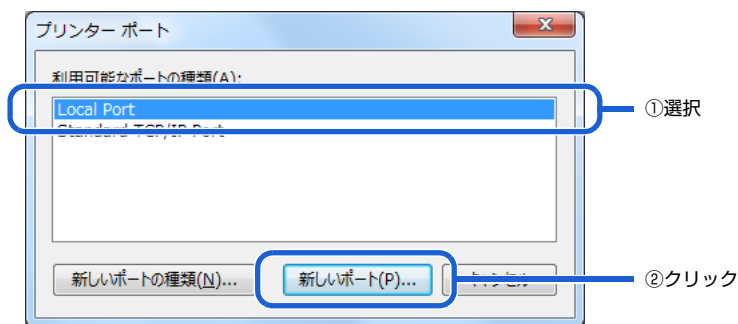
- Windows 8/Server 2012 の場合
[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows 7/Server 2008 R2 の場合
[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。
- Windows Vista/Server 2008 の場合
[スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンター] の順にクリックします。
- Windows XP Professional/Server 2003 R2/Server 2003 の場合
[スタート] - [プリンターとFAX] の順にクリックします。

2 設定するプリンターのアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ]（Windows 8/7/Server 2012/Server 2008 R2）または [プロパティ]（Windows Vista/XP/Server 2008/Server 2003 R2/Server 2003）を選択します。

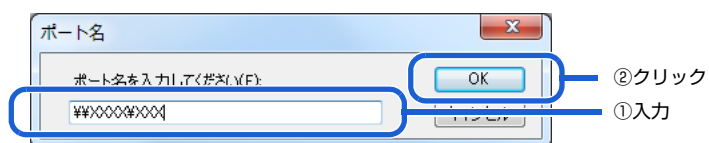
3 [ポート] タブをクリックして [ポートの追加] をクリックします。



- 4 [プリンターポート] 画面が表示されたら、[Local Port] を選択して [新しいポート] をクリックします。



- 5 ポート名を以下のように入力して [OK] をクリックします。
 ¥¥目的のプリンターが接続されたコンピューター名¥共有プリンター名



- 6 [プリンターポート] 画面に戻ったら、[閉じる] をクリックします。

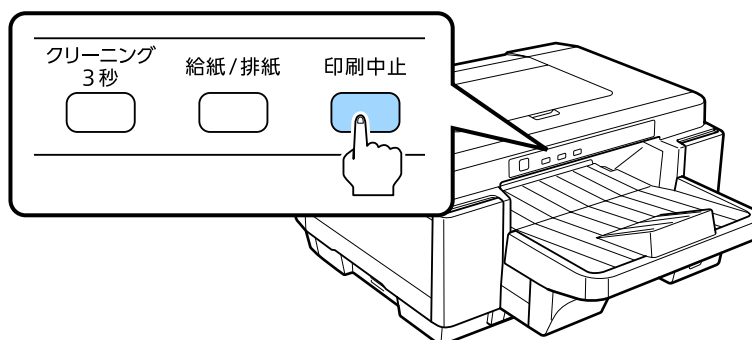
- 7 ポートに設定した名前が追加され、選択されていることを確認してから [OK] をクリックします。

印刷の中止

印刷中のデータに間違った文字や画像などが含まれていた場合は、印刷を中止します。印刷は以下の手順で中止できます。

操作パネルのボタンで中止

印刷中に【印刷中止】ボタンを押します。

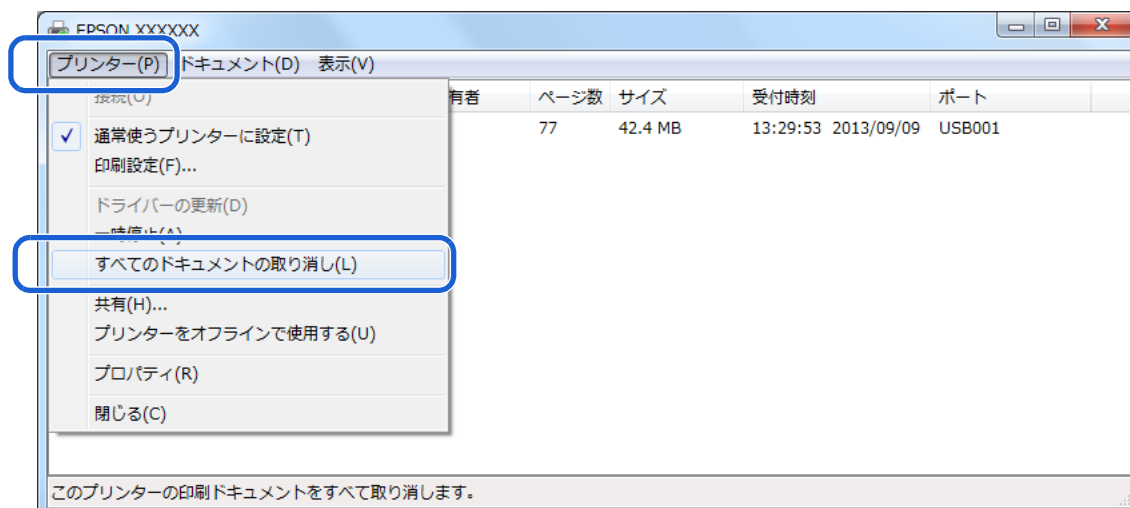


コンピューターから中止

印刷中にタスクバーに表示された呼び出しアイコンをダブルクリックします。



すべての印刷を中止する場合は、[プリンター] メニューから [すべてのドキュメントの取り消し] を選択します。



印刷中止するドキュメントを選択する場合は、削除する印刷データをクリックして [ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

印刷ジョブが中止されます。

プリンタードライバーの削除

プリンタードライバーを再インストールするときやバージョンアップするときは、すでにインストールされているプリンタードライバーを削除（アンインストール）する必要があります。

プリンタードライバーとユーティリティの削除

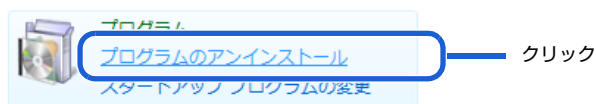
- 1 プリンターの電源をオフにして、コンピューターと接続しているインターフェースケーブルを取り外します。
- 2 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。
- 3 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を開きます。
 - Windows 8/Server 2012 の場合
[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックします。
 - Windows 7/Vista/XP Professional/Server 2008 R2/Server 2008/Server 2003 R2/Server 2003 の場合
[スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

4 [アプリケーションの追加と削除] / [プログラムの追加と削除] を開きます。

- Windows Server 2003 R2/Server 2003 の場合
[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。
- Windows XP の場合
[プログラムの追加と削除] をクリックします。



- Windows 8/7/Vista/Server 2012/Server 2008 R2/Server 2008 の場合
[プログラムのアンインストール] をクリックします。

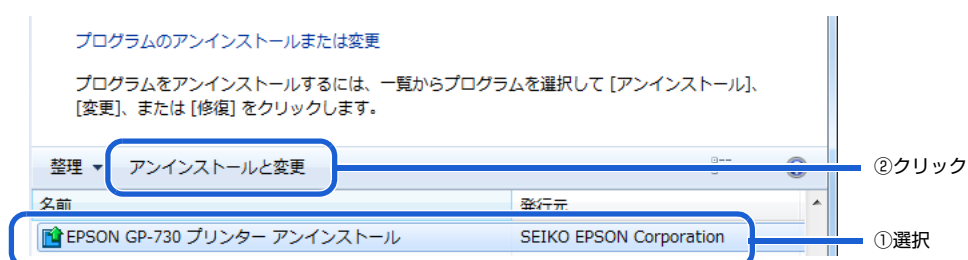


5 削除するソフトウェアを選択して削除します。

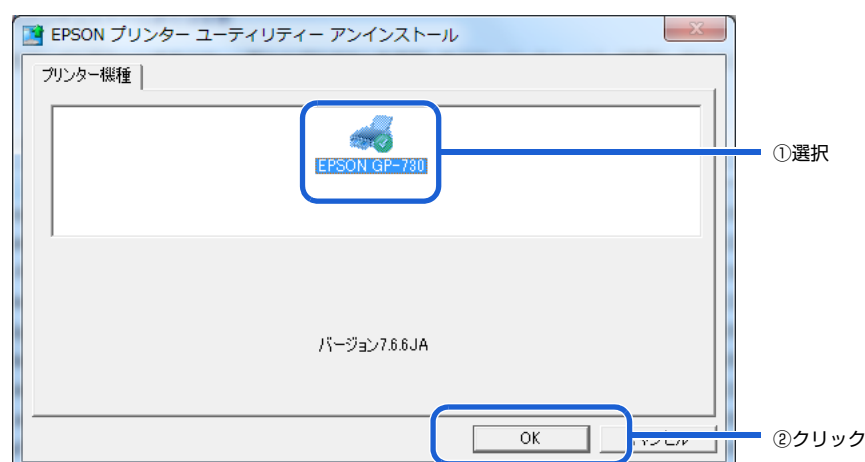
- Windows Server 2003 R2/Server 2003/XP の場合
[EPSON GP-730 プリンター アンインストール] - [追加と削除] / [変更と削除] の順にクリックします。



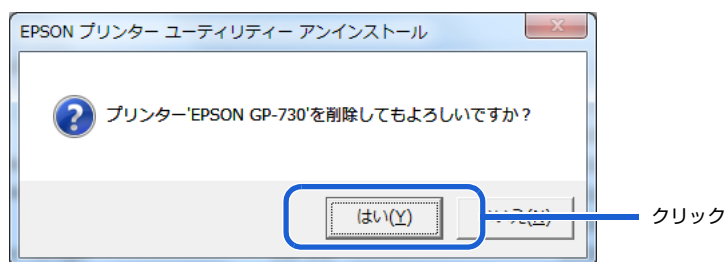
- Windows 8/7/Vista/Server 2012/Server 2008 R2/Server 2008 の場合
[EPSON GP-730 プリンター アンインストール] - [アンインストールと変更] の順にクリックします。



6 本製品 [EPSON GP-730] を選択して、[OK] をクリックします。



7 以下の画面が表示されたら、[はい] をクリックします。



この後は画面の指示に従い、プリンタードライバーの削除を実行します。

操作パネル

操作パネルでできること

本製品に搭載されている操作パネルには、次のような働きがあります。

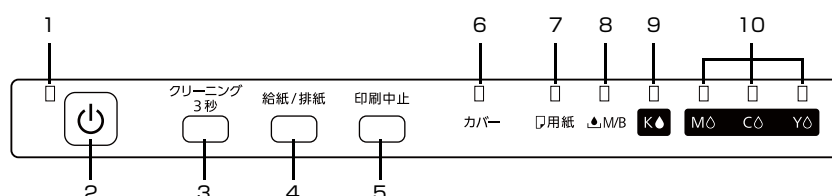
- 用紙を給紙・排紙
- プリントヘッドのクリーニング
- 印刷の中止

各種のランプはプリンターの状態を表示します。

操作パネルのボタンとランプ

参考

操作パネルのランプ表示で、エラーの状態が確認できます。
 ➔ 本書 38 ページ「ランプ表示によるプリンター状態の確認」



1	電源ランプ	• 印刷可能状態のときに点灯します。 • データの受信処理中やプリントヘッドのクリーニング中に点滅します。 • 【電源】ボタンを押して印刷できるようになるまでの間、点滅します。 • 【電源】ボタンを押して電源がオフになるまでの間、高速点滅します。
2	【電源】ボタン	プリンターの電源をオン / オフします。
3	【クリーニング】ボタン	3 秒以上押してプリントヘッドのクリーニングをします。
4	【給紙 / 排紙】ボタン	• 用紙力セットに用紙をセットした状態でボタン押すと、給紙します。 • 給紙されている状態でボタンを押すと、排紙します。
5	【印刷中止】ボタン	印刷中に押すと、印刷を中止します。

6	カバーランプ
以下のいずれかが開いているときに点灯します。 • 上面カバー • 背面カバー • 背面ユニット • 右または左のインクカートリッジカバー • メンテナンスボックスカバー	
7	用紙ランプ
• 用紙がないとき、用紙カセットがセットされていないとき、または用紙が正しくセットされていないときに点灯します。 • 紙詰まりのとき、または正常に排紙されなかったときに点滅します。	
8	メンテナンスボックスランプ
• メンテナンスボックスの交換時期が近づくと点滅します。 • メンテナンスボックスが取り付けられていないときや交換時期になると点灯します。	
9	インクランプ (K)
• ブラックインクの残量が少なくなると点滅します。 • ブラックインクが取り付けられていないときや交換時期になると点灯します。	
10	インクランプ (M、C、Y)
• 各インクの残量が少なくなると点滅します。 • 各インクが取り付けられていないときや交換時期になると点灯します。	

トラブルシューティング

ランプ表示によるプリンター状態の確認

操作パネルのランプ表示によるプリンターの状態を説明します。

各ランプの名称 / 配置 / 働きについては、以下を参照してください。

➡ 本書 36 ページ「操作パネルのボタンとランプ」

正常な状態

電源ランプ	カバーランプ	用紙ランプ	メンテナ スボックス ランプ	インク ランプ	状態
点灯 	消灯 	消灯 	消灯 	消灯 	電源オン待機中です。
点滅 	消灯 	消灯 	消灯 	消灯 	電源オン処理中 / 印刷中 / クリーニング中のいずれかの状態です。
高速点滅 	消灯 	消灯 	消灯 	消灯 	電源オフ処理中です。

エラー状態

用紙に関するエラー

電源ランプ	カバーランプ	用紙ランプ	メンテナ スボックス ランプ	インク ランプ	状態
点灯 	消灯 	点灯 	消灯 	消灯 	用紙がセットされていないもしくはプリンターに用紙カセットがセットされていません。用紙をセットした用紙カセットをプリンターにセットしてから、【給紙 / 排紙】ボタンを押してください。本書 8 ページ「用紙のセット」を参照して、用紙をセットしてください。
点灯 	消灯 	点滅 	消灯 	消灯 	用紙が詰まりました。本書 44 ページ「用紙が詰まったときは」を参照して、用紙を取り除いてください。

インクに関するエラー

電源ランプ	カバーランプ	用紙ランプ	メンテナ スボックス ランプ	インク ランプ	状態
点灯 	消灯 	消灯 	消灯 	点滅 	点滅中のインクランプ色のインクの残量が少なくなっています。
点灯 	消灯 	消灯 	消灯 	点灯 	点灯中のインクランプ色のインクの交換時期になったか、インクカートリッジがセットされていません。本書 49 ページ「インクカートリッジの交換」を参照して、インクカートリッジをセットしてください。

メンテナンスボックスに関するエラー

電源ランプ	カバーランプ	用紙ランプ	メンテナ スボックス ランプ	インク ランプ	状態
点灯 	消灯 	消灯 	点滅 	消灯 	メンテナンスボックスの交換時期が近づいています。
点灯 	消灯 	消灯 	点灯 	消灯 	メンテナンスボックスの交換時期になったか、メンテナンスボックスがセットされていません。本書 60 ページ「メンテナンスボックスの交換」を参照してメンテナンスボックスをセットしてください。

その他のエラー

電源ランプ	カバーランプ	用紙ランプ	メンテナ スボックス ランプ	インク ランプ	状態
点灯 	点灯 	消灯 	消灯 	消灯 	以下のいずれかが開いています。閉じてください。 • 上面カバー • 背面カバー • 背面ユニット • 右または左のインクカートリッジカバー • メンテナンスボックスカバー
点滅 	点滅 	消灯 	点滅 	点滅 	お買い求めの販売店もしくは弊社修理窓口にご連絡ください。

電源ランプ	カバーランプ	用紙ランプ	メンテナ ンスボック スランプ	インク ランプ	状態
点滅 	点滅 	点滅 	消灯 	消灯 	不明なプリンターエラーが発生しました。用紙詰まりがある場合は、用紙を取り除いてください。 それでも解消しない場合は、プリンターの電源をオフにして数分放置後、再度プリンターの電源をオンにしてください。

困ったときは

電源がオンにならない

本製品が動作しないときには、次の項目を確認してください。

- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- テーブルタップなどを使用していませんか？
電源プラグは直接壁のコンセントに差し込んでください。
- 電源コンセントに問題はありませんか？
コンセントがスイッチ付きの場合は、スイッチをオンにします。ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。

電源がオフにならない

- 電源プラグをコンセントから抜いてください。
その後、もう一度電源を入れて、必ず電源ボタンで電源をオフにしてください。そのまま放置すると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする可能性があります。

印刷ができない

- 本製品用のプリンタードライバーが正しくインストールされていますか？
プリンタードライバーが正しくインストールされているか確認してください。本製品用の Windows プリンタードライバーがコントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンターとして選択されているか確認してください。
- インターフェイスクーブルがコンピューターや本製品の仕様に合っていますか？
インターフェイスクーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類やプリンターの仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。また、しっかり接続されていることを確認してください。

- プリンターを接続したポートとプリンタードライバーのプリンター接続先が合っていますか？
Windows 8/Server 2012 の場合
[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
Windows 7/Server 2008 R2 の場合
[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。
Windows Vista/Server 2008 の場合
[スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンター] の順にクリックします。
Windows XP Professional/Server 2003 R2/Server 2003 の場合
[スタート] - [プリンターと FAX] の順にクリックします。
設定するプリンターのアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ] (Windows 8/7/Server 2012/Server 2008 R2) または [プロパティ] (Windows Vista/XP/Server 2008/Server 2003 R2/Server 2003) を選択します。
[ポート] タブをクリックして正しいポートを選択します。
- コンピューターの画面に「プリンターが接続されていません」、「用紙がありません」などメッセージが表示されていませんか？
画面上に何らかのメッセージ（エラーの内容と対処方法）が表示されている場合は、メッセージに従って原因を解決してください。
- インクの残量はありますか？
インクの残量がなくなったとき、本製品は動作しなくなります。
操作パネルのインクランプが点灯していませんか？インク残量を確認してください。
➡ 本書 49 ページ「インク残量の確認方法」
- USB ハブを使用していますか？
USB ハブを使用して接続する場合は、コンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピューターの USB ポートに直接接続してください。

プリンターから異常音が鳴って突然停止した

- 用紙が詰まっていますか？
電源をオフにして、用紙を取り除いてください。それでも解消しないときは、プリンターの電源をオフにして数分放置後、再度プリンターの電源を入れてください。

印刷品質がよくない

- プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？
プリントヘッドをクリーニングしてください。
➡ 本書 58 ページ「ヘッドクリーニング」
- 純正品以外のインクカートリッジを使用していませんか？
純正インクカートリッジをご使用ください。
- 古くなったインクカートリッジを使用していませんか？
古くなったインクカートリッジを使用すると印刷品質が低下します。開封後は 6 ヶ月以内に使い切ってください。未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱をご覧ください。

- 印刷濃度の濃いデータを印刷していませんか？

写真やグラフなどの印刷濃度の濃いデータを印刷すると、用紙がプリントヘッドとこすれて印刷結果が汚れることがあります。

プリンタードライバーの「基本設定」タブの「濃度調整」をクリックし、「濃度調整」画面で印刷濃度を調整してください。

- 両面印刷をしていませんか？

両面印刷をするとき、用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

また、写真やグラフなどの印刷濃度の濃いデータを両面印刷すると、用紙がプリントヘッドや本体とこすれて印刷結果が汚れることがあります。

プリンタードライバーの「基本設定」タブの「濃度調整」をクリックし、「濃度調整」画面で印刷濃度と追加乾燥時間を調整してください。

連続して印刷している途中で印刷速度が遅くなった

印刷状況により異なりますが、用紙を送る動作やヘッドの動作が一旦停止するなど、印刷速度が遅くなることがあります。

これは、高温により本製品内部の部品が損傷するのを防ぐためです。

印刷速度が遅くなっても、そのまま印刷を続けることはできますが、印刷を中断し 30 分程度放置することをお勧めします。その後印刷を再開すると、通常で速度で印刷できるようになります。

印刷結果が画面表示と異なる

縦の罫線がずれる

- プリントヘッドのギャップがずれていませんか？

ギャップ調整を行ってください。

➡ 本書 59 ページ「ギャップ調整」

印刷開始・終了位置がずれる

- 用紙の上マージン（余白）の設定が違っていませんか？

使用しているアプリケーションソフトでマージンの設定を確認 / 調整してください。

➡ 本書 72 ページ「印刷領域」

印刷位置が水平方向にずれる

- 用紙の左右マージン（余白）設定が違っていませんか？

使用しているアプリケーションソフトでマージンの設定を確認 / 調整してください。

➡ 本書 72 ページ「印刷領域」

設定と違う印刷をする

- プリンタードライバーとアプリケーションソフトから異なった条件で設定されていませんか？

プリンタードライバーやアプリケーションソフト上の設定を、プリンターで使用する設定と合っているか確認してください。

通信エラーが表示される

- 1 台のコンピューターに複数ユーザーが同時にログインして使用していませんか？
Windows 8/7/Vista/XPの複数ユーザー環境において、いずれかのユーザーが印刷中にユーザー切り替えによってほかのユーザーが印刷したとき、通信エラーが発生することがあります。
一方のユーザーの印刷が終わったことを確認し、ログアウトしてから、他方のユーザーに切り替えて印刷してください。
- インターフェイスケーブルがコンピューターや本製品の仕様に合っていますか？
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類やプリンターの仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。

その他のトラブル

- モノクロ印刷のときも全色のインクが消費される
モノクロ印刷を指定した場合でも、印刷、およびプリントヘッドを良好な状態に保つための動作で全色のインクが使われます。

USB 接続時のトラブルシューティング

使用するコンピューターの推奨環境について

Windows 95 プレインストールモデルの中には、USB インターフェイスが標準搭載されているモデルがありますが、Windows XP/Me/2000/98 へアップグレードした際に USB インターフェイスが正常に動作しないものが含まれています。

そのため本製品は、Windows 8/7/Vista/XP プレインストールモデルのみの対応としております。

詳しくは、お買い求めの販売店へご相談ください。

USB 接続時したプリンターが認識されない場合

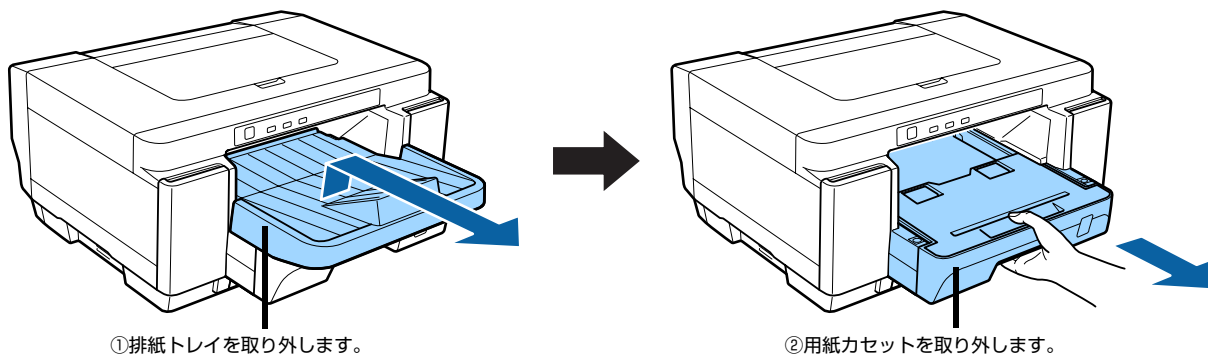
USB コネクターで接続しているプリンターが正しく認識されない場合は、以下を確認してください。

- 使用しているケーブルが、シールドタイプの標準 USB ケーブルであることを確認してください。
- USB ハブを使用して接続する場合は、コンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続するか、コンピューターの USB ポートに直接接続してください。

用紙が詰まったときは

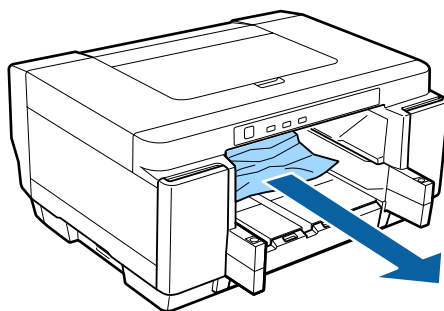
プリンター内部で用紙が詰まった場合は、むやみに用紙を引っ張ったりせずに、次の手順で取り除いてください。

- 1 排紙トレイと用紙カセットをプリンター本体から取り外します。



- 2 プリンター前面の排紙部分に詰まった用紙を取り除きます。

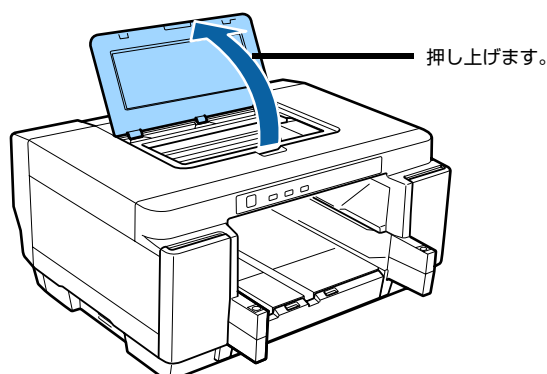
用紙を取り除いたら、手順 14 に進んでください。
プリンター内部で用紙が詰まった場合は、次の手順に進んでください。



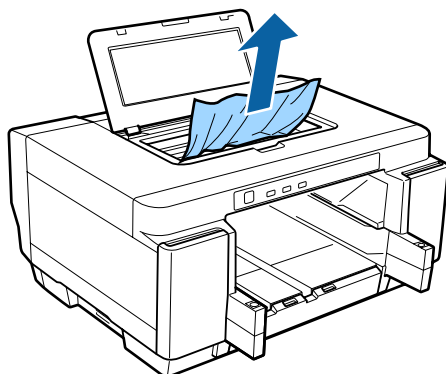
注意

詰まった用紙を取り除くとき、本製品内部の機械部分には触れないでください。

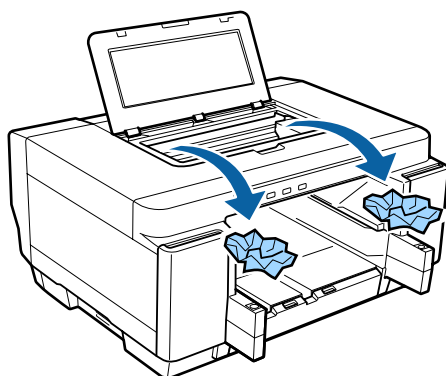
- 3 上面カバーを開けます。



- 4 詰まった用紙を取り除きます。



- 5 プリンター内部の両端に用紙が詰まっている場合は取り除きます。



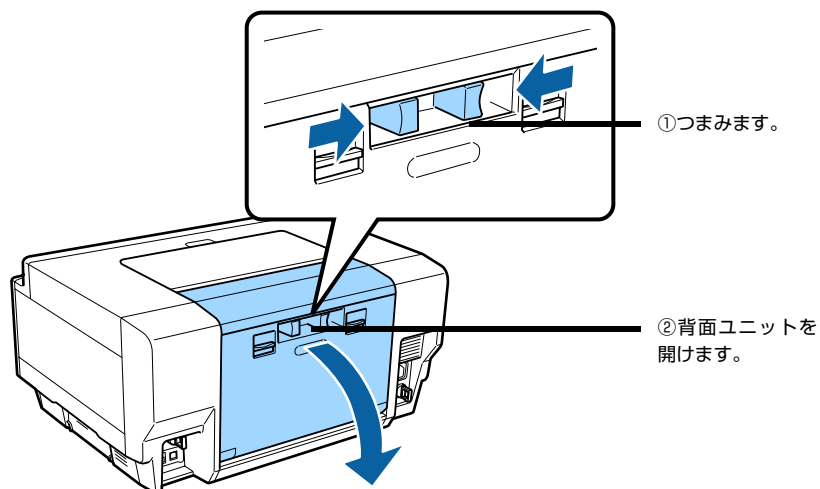
注意

詰まった用紙を取り除くとき、本製品内部の機械部分には触れないでください。

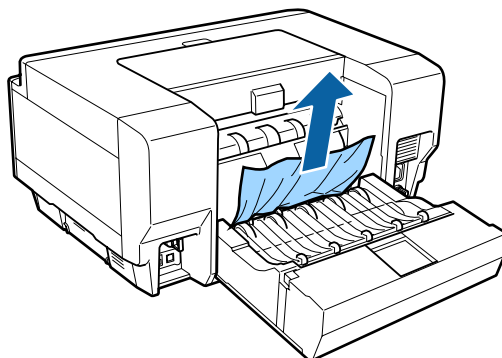
- 6 上面カバーを閉じます。

用紙を取り除いた場合は、手順 14 に進んでください。
用紙が見つからなかった場合は、次の手順に進んでください。

- 7 プリンター背面のつまみをつまんで、背面ユニットを開けます。



8 詰まった用紙を取り除きます。



注意

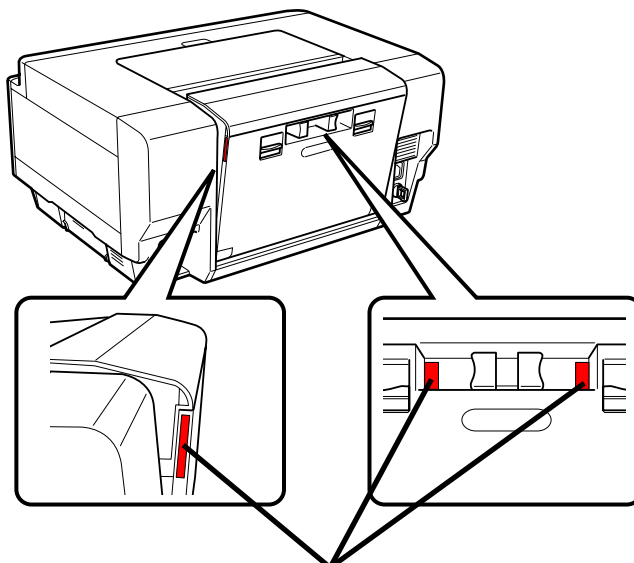
詰まった用紙を取り除くとき、本製品内部の機械部分には触れないでください。

9 背面ユニットを閉じます。

用紙を取り除いた場合は、手順 14 に進んでください。
用紙が見つからなかった場合は、次の手順に進んでください。

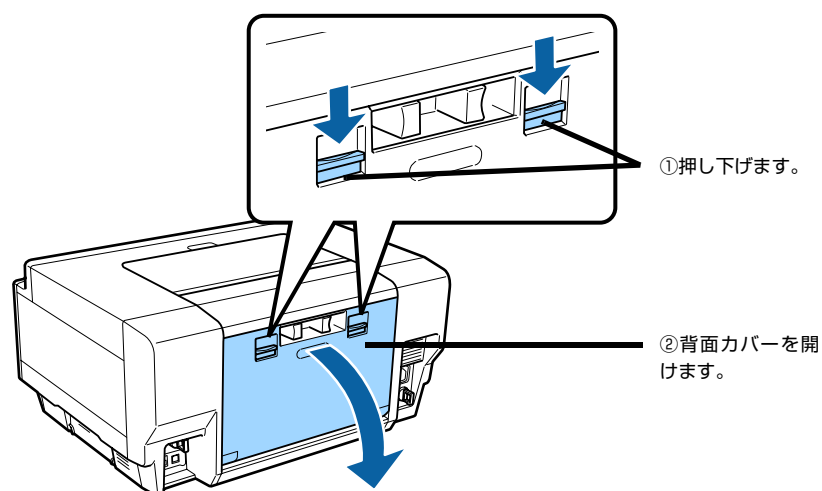
参考

背面ユニットはカチッと音がするまで確実に閉じてください。背面ユニットの側面とつまみ奥の両端に赤い印が見えている場合は、完全に閉じていません。完全に閉じるとこの印は見えなくなります。

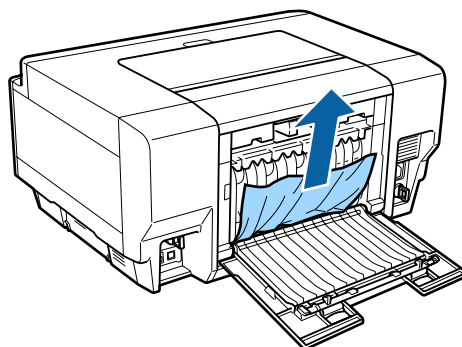


この印が見えている場合は完全に閉じていません。

10 背面カバーを開けます。



11 詰まった用紙を取り除きます。



注意

詰まった用紙を取り除くとき、本製品内部の機械部分には触れないでください。

12 背面カバーを閉じます。

13 排紙トレイと用紙カセットをプリンターに差し込み、【給紙 / 排紙】ボタンを押します。

参考

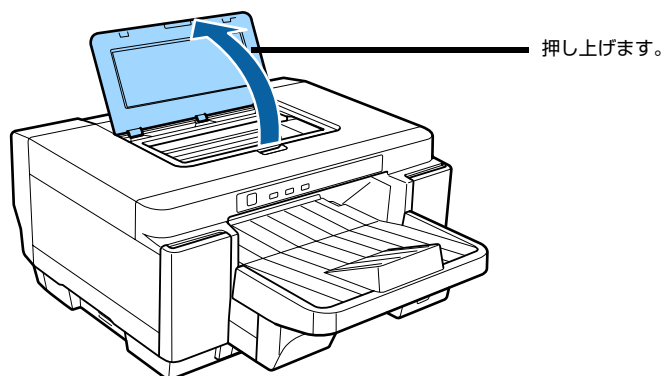
詰まった用紙がすべて取り除かれると、用紙ランプが消灯します。

以上で、用紙の取り除き方の手順は終了です。

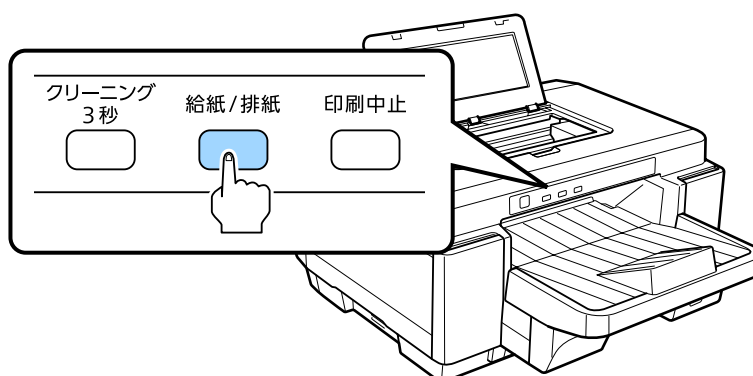
紙詰まりを繰り返すときは

プリンター内部に紙片が残っていると、紙詰まりを繰り返すことがあります。次の手順で取り除いてください。それでも紙詰まりを繰り返す場合は、お買い求めの販売店または弊社修理窓口にご連絡ください。

1 上面カバーを開けます。



2 【給紙 / 排紙】 ボタンを 3 秒間押したままにします。



3 プリンター内部の紙片を取り除きます。

4 上面カバーを閉じます。

メンテナンス

インクカートリッジの交換

エプソン純正インクカートリッジ

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性については保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

本製品で使用可能なインクカートリッジは次の通りです。

色	型番
ブラック	GJIC8(K)M、GJIC8(K)L
マゼンタ	GJIC8(M)M、GJIC8(M)L
シアン	GJIC8(C)M、GJIC8(C)L
イエロー	GJIC8(Y)M、GJIC8(Y)L

インクカートリッジの処分

使用済みのインクカートリッジは、以下のいずれかの方法で処分してください。

回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。

回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

➡ <http://www.epson.jp/recycle/>

廃棄

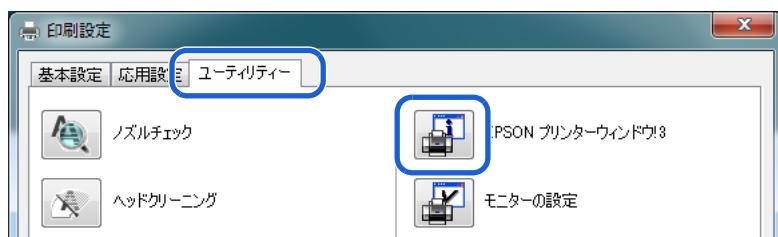
一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

インク残量の確認方法

インク残量は、以下の方法で確認できます。

- 操作パネルのインクランプが点滅したら、その色のインク残量が少なくなっています。
- 操作パネルのインクランプが点灯したら、その色のインクの交換時期です。
- タスクバーの[呼び出しアイコン]をダブルクリックして、EPSON プリンターウィンドウ !3 を表示します。
[呼び出しアイコン]の登録方法は、以下を参照してください。
➡ 本書 24 ページ「EPSON プリンターウィンドウ !3 のモニター機能の設定」

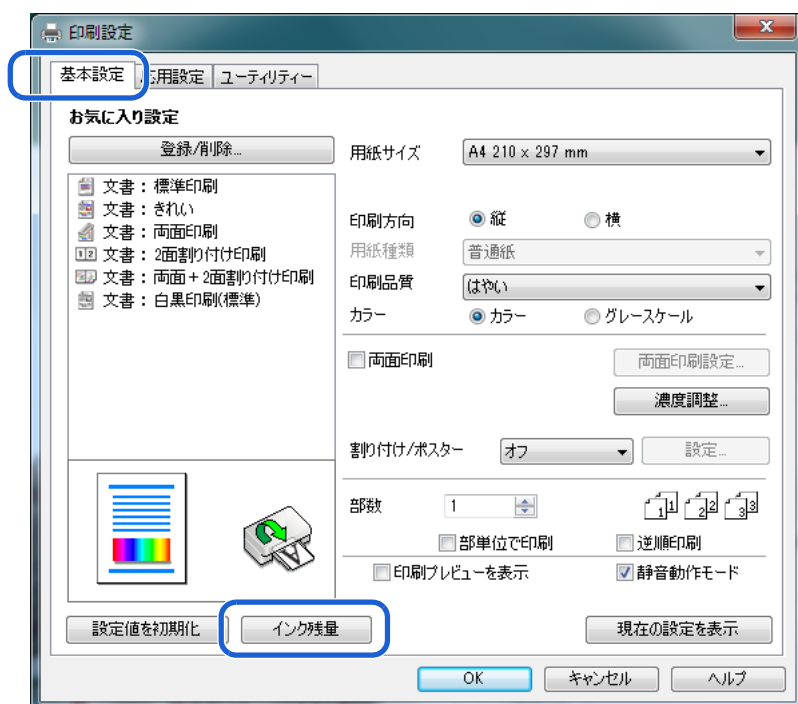
- [ユーティリティ] タブをクリックして、[EPSON プリンターウィンドウ!3] ボタンをクリックします。



インク残量が表示されます。



- [基本設定] タブをクリックして、[インク残量] ボタンをクリックします。



インク残量が表示されます。



参考

インクカートリッジに異常があったり、正しく装着されていなかったりすると、EPSON プリンターウィンドウ !3 でインク残量を正しく表示することができません。インクカートリッジを交換するか、装着し直してください。

インクに関するご注意

インクカートリッジを交換する前に、以下の内容をすべてお読みください。

- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもインクカートリッジ交換時・ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。

- 交換時以外はインクカートリッジを取り外さないでください。
- インクカートリッジは、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。
 - 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
 - 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師に相談してください。
 - 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。
- プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本体の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性については保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
- インクカートリッジの袋は、本体に取り付ける直前まで開封しないでください。
- 古くなったインクカートリッジを使用すると印刷品質が低下します。開封後は 6ヵ月以内に使い切ってください。未開封の推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱をご覧ください。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 充電中（電源ランプの点滅中）は、電源をオフにしたり、インクカートリッジカバーを開けたりしないでください。カバーを開けると、閉じたときにインクが再度充電され、さらにインクが消費されます。また、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のプリンタードライバーは純正インクカートリッジを前提に色調整されています。純正品以外を使用すると、印刷品質が低下することがあります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
- 本体の電源ボタンで電源をオフにするとプリントヘッドは自動的にキャップ（ふた）をされ、インクの乾燥を防ぎます。インクカートリッジ取り付け後、本製品を使用しないときは、必ず本体の電源ボタンで電源をオフにしてください。電源がオンの状態のまま、電源プラグを抜いたり、ブレーカーを切ったりしないでください。
- 本製品を保管、または輸送するときは、本製品からインクカートリッジを取り外さないでください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- モノクロ印刷した場合でも、印刷、およびプリントヘッドを良好な状態に保つための動作で全色のインクが使われます。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したり、側面を強く押したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジホルダーに異物を入れたり落としたりしないでください。印刷できなくなるおそれがあります。落としてしまったときは、インクカートリッジホルダーに傷をつけないように取り除いてください。
- 購入直後のインク初期充電では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
- インクカートリッジは冷暗所で保管することをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。

インクカートリッジを交換する

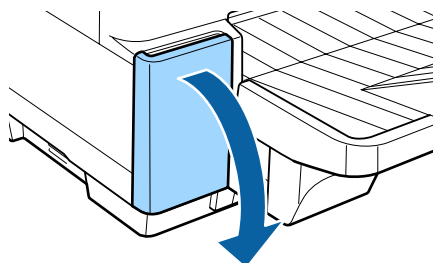
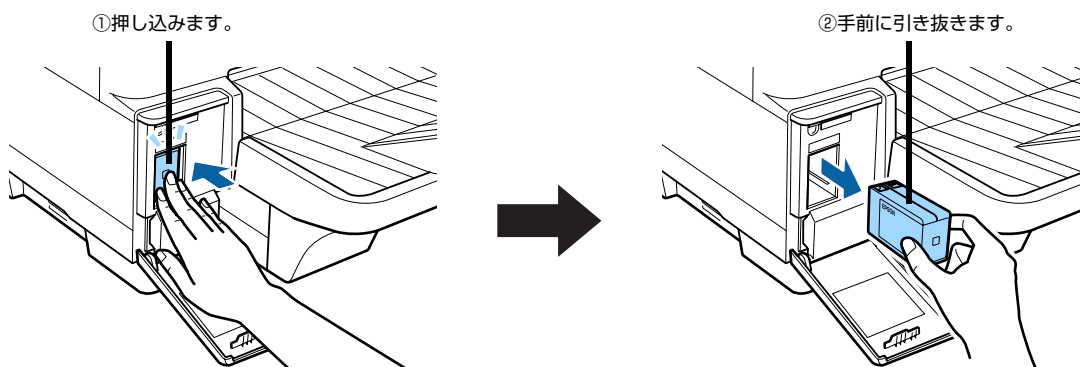
ここでは、インクカートリッジの交換手順を“ブラック”を例にして説明します。ほかの色の場合も、交換位置は異なりますが、同様の手順で交換できます。

インクカートリッジの型番は、以下を参照してください。

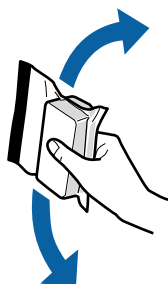
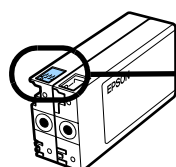
➡ 本書 49 ページ「エプソン純正インクカートリッジ」

注意

本製品のプリンタードライバーは、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純正品以外を使用すると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなるおそれがあります。

1 インクカートリッジカバーを開けます。**2** カチッと音がするまでインクカートリッジを静かに押し込んでロックを解除してから、ゆっくりと手前に引き抜きます。**注意**

- 取り出したインクカートリッジのインク供給孔部からインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジの処分方法については、本書 49 ページ「インクカートリッジの処分」を参照してください。

3 新しいインクカートリッジを用意し、袋に入っている状態でインクカートリッジを 4 ～ 5 回振ります。**4** インクカートリッジを袋から取り出します。

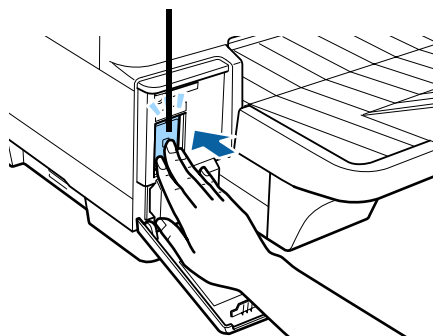
ICチップ部分に触れないでください。

注意

- インクカートリッジの IC チップには触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。
- 開封したインクカートリッジは、すぐにプリンターに取り付けてください。
袋から取り出した状態で長時間放置したインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下するおそれがあります。
- 開封時にインクカートリッジを落下しないよう注意してください。インク漏れの危険があります。
- インクカートリッジのインク供給孔を下にして置かないでください。ゴミなどの付着により本製品が正常に作動しないことがあります。

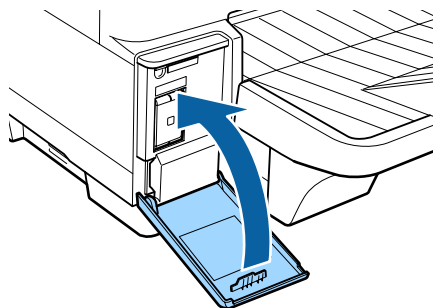
- 5** インクカートリッジとインクカートリッジホルダーのラベルの色 (K、M、C、Y) を確認し、新しいインクカートリッジをインクカートリッジホルダーに、カチッと音がするまで静かに押し込みます。

押し込みます。

**注意**

一旦セットしたインクカートリッジを、繰り返し抜き差ししないでください。インクカートリッジや本体内部にインクが付着するおそれがあります。

- 6** インクカートリッジカバーを閉じます。

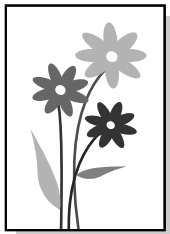


以上で、インクカートリッジの交換作業は終了です。

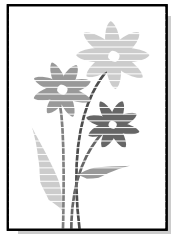
ノズルチェックとプリントヘッドのクリーニング

プリントヘッド（用紙にインクを吹き付ける部分）が目詰まりすると、インクはあるのに印刷がかすれたり、変な色で印刷されます。プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェック機能を使って、ノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。

<正常時>



<目詰まり>



ノズルチェック : ノズルが目詰まりしていないかを確認するために、パターンを印刷します。

ヘッドクリーニング : ノズルが目詰まりしている場合に、インクの噴射と吸引を行うことによってプリントヘッド（ノズル）を清掃する機能です。ヘッドクリーニングはインクを消費します。

プリントヘッドの乾燥を防ぐ	
原因	これを防ぐには
万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐためのキャップがあるように、本製品にもプリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップされずに乾燥してしまいます。	- 電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。 - 電源のオン/オフは、必ず操作パネル上の【電源】ボタンで行ってください。
万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、本製品も長期間使用しないでいると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする場合があります。	定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保ちます。
インクカートリッジを取り外したまま放置すると、プリントヘッドが乾燥してしまいます。	インクカートリッジを取り外したまま放置しないでください。

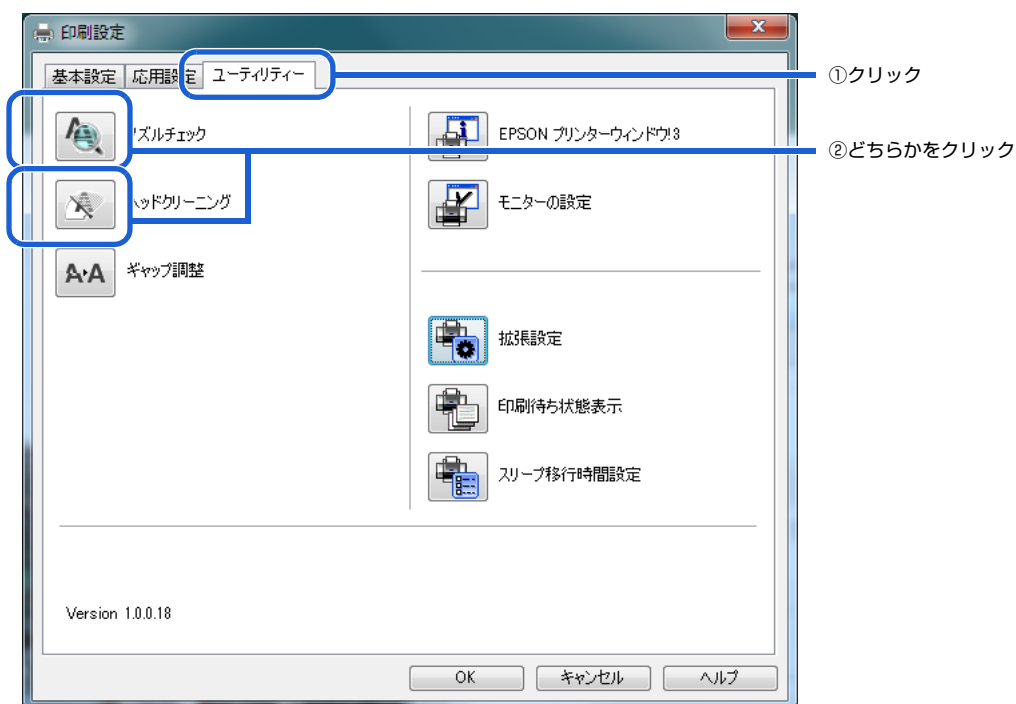
ノズルチェックとヘッドクリーニングの操作手順

ノズルチェックとヘッドクリーニングはそれぞれ 2 つの方法があります。

- ➡ 本書 56 ページ「コンピューター上の操作で行う」
- ➡ 本書 57 ページ「プリンターのボタン操作で行う」

コンピューター上の操作で行う

- 1 プリンターの電源をオンにします。
- 2 用紙を用紙カセットに複数枚セットします。
- 3 プリンタードライバーの設定画面を表示します。
プリンタードライバーの表示の仕方は、本書 14 ページ「プリンタードライバーの表示方法」を参照してください。
- 4 [ユーティリティ] タブをクリックして、[ノズルチェック] または [ヘッドクリーニング] ボタンをクリックします。



- 5 この後は、画面の指示に従って操作してください。

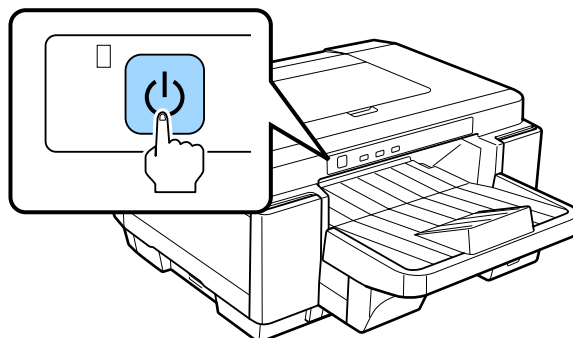
注意

ヘッドクリーニング中は、上面カバーやインクカートリッジカバー、メンテナンスボックスカバーを開けないでください。

プリンターのボタン操作で行う

ノズルチェック

- 1 プリンターの電源をオフにします。

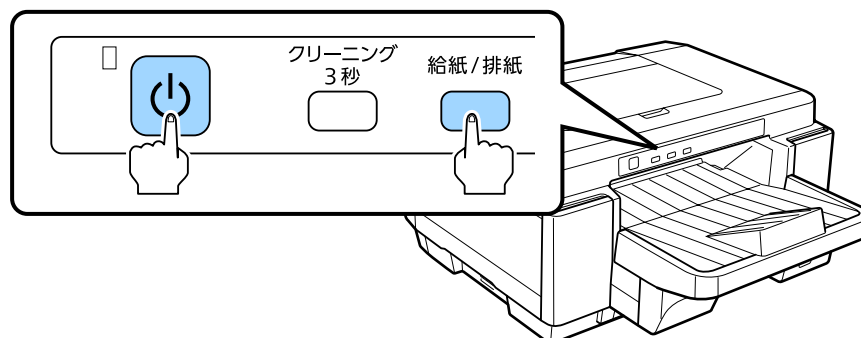


- 2 用紙を用紙カセットに複数枚セットします。

- 3 【給紙 / 排紙】 ボタンを押したまま、【電源】 ボタンを押します。

【給紙 / 排紙】 ボタンは、動作音ができるまで押したままにしてください。

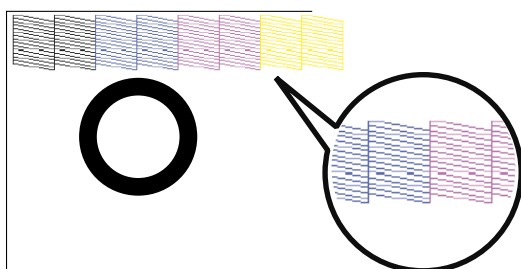
【電源】 ボタンは、押した後すぐに離してください。



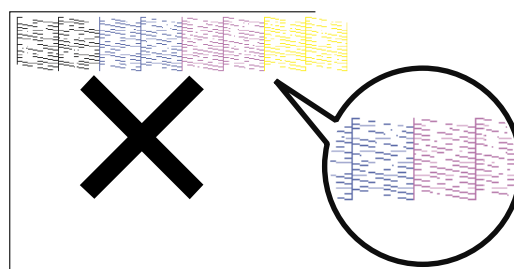
- 4 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

正常の例のようにすべてのラインが印刷されていれば、目詰まりしていません。

かすれたり、印刷されないラインがある場合は、目詰まりしていますので、プリントヘッドをクリーニングします。画面の指示に従ってヘッドクリーニングを行ってください。



正常な印刷例

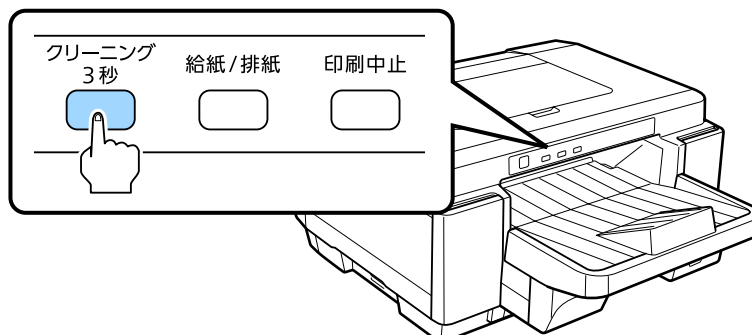


ノズルが目詰まりしている場合の印刷例

ヘッドクリーニング

- 1 プリンターの電源がオンになっていることを確認して、【クリーニング】ボタンを3秒間押したままにします。

電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。



- 2 ヘッドクリーニング後は、再度ノズルチェックを行って、ノズルの目詰まりが解消されたかをご確認ください。

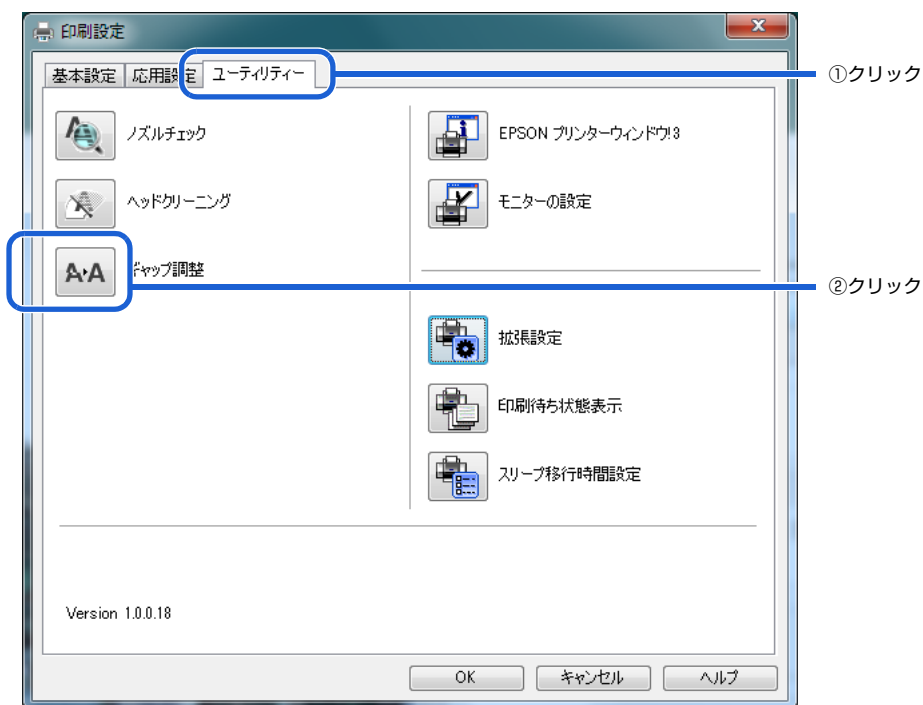
注意

- ヘッドクリーニング中は、上面カバーやインクカートリッジカバー、メンテナンスボックスカバーを開けないでください。
- ヘッドクリーニングはインクを消費します。必要以上のヘッドクリーニング実行はインクカートリッジの寿命を早めますのでご注意ください。

ギャップ調整

縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップがずれている可能性があります。下記の手順でギャップ調整をしてください。

- 1 プリンターの電源をオンにします。
- 2 用紙を用紙カセットに複数枚セットします。
- 3 プリンタードライバーの設定画面を表示します。
プリンタードライバーの表示の仕方は、本書 14 ページ「プリンタードライバーの表示方法」を参照してください。
- 4 [ユーティリティ] タブをクリックして、[ギャップ調整] ボタンをクリックします。



- 5 この後は、画面の指示に従って操作してください。

メンテナンスボックスの交換

メンテナンスボックスとは、ヘッドクリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。メンテナンスボックスの空き容量がなくなり交換時期になると、印刷できなくなります。

エプソン純正メンテナンスボックス

プリンター性能をフルに発揮するために、エプソン純正品のメンテナンスボックスのご使用をお勧めします。純正品以外のものご使用になりますと、プリンター本体に悪影響が出るなど、プリンター本体の性能を発揮できない場合があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。

本製品で使用可能なメンテナンスボックスは次の通りです。

GJMB730

メンテナンスボックスの処分

使用済みのメンテナンスボックスは、以下のいずれかの方法で処分してください。

回収

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。

回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

➡ <http://www.epson.jp/recycle/>

廃棄

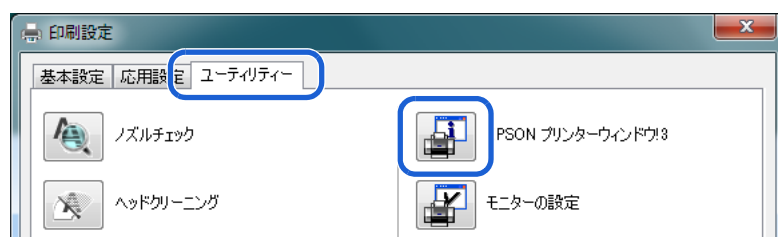
一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務で使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

交換時期の確認方法

メンテナンスボックスの空き容量は、以下の方法で確認できます。

- 操作パネルのメンテナンスボックスランプが点滅したら、メンテナンスボックスの交換時期が近づいています。
- 操作パネルのメンテナンスボックスランプが点灯したら、メンテナンスボックスの交換時期です。
- タスクバーの[呼び出しアイコン]をダブルクリックして、EPSON プリンターウィンドウ !3 を表示します。
[呼び出しアイコン]の登録方法は、以下を参照してください。
➡ 本書 24 ページ「EPSON プリンターウィンドウ !3 のモニター機能の設定」

- [ユーティリティ] タブをクリックして、[EPSON プリンターウィンドウ !3] ボタンをクリックします。



メンテナンスボックス空き容量が表示されます。



交換時期が近づくとこのマークが表示されます。

参考

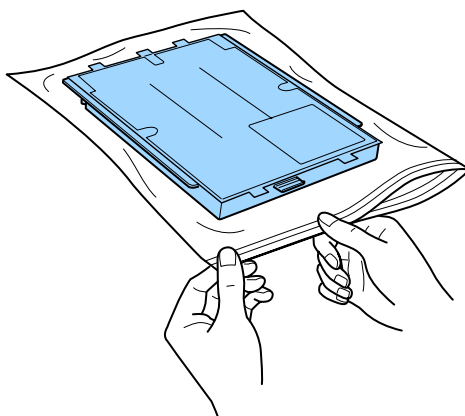
メンテナンスボックスに異常があったり、正しく装着されていなかったりすると、EPSON プリンターウィンドウ !3 でメンテナンスボックス空き容量を正しく表示することができません。メンテナンスボックスを交換するか、装着し直してください。

メンテナンスボックスを交換する

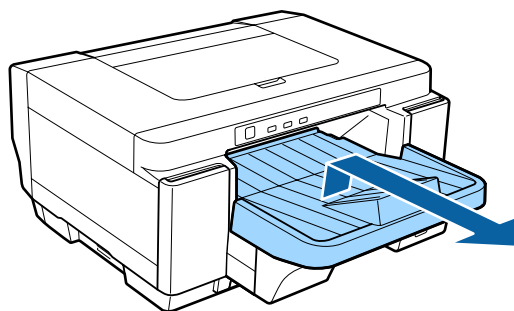
メンテナンスボックスは、以下の手順で交換します。

注意

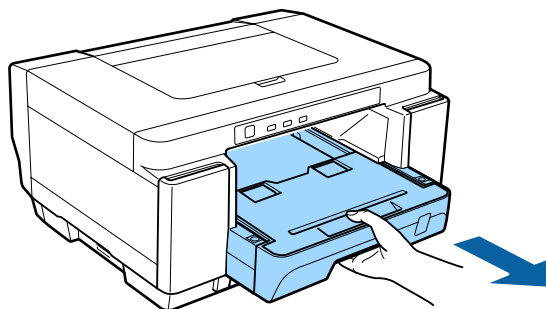
- 製品から取り外した状態で長時間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。
- 使用済みのメンテナンスボックスは、メンテナンスボックスに添付されているビニール袋に入れ、資源の有効活用と地球環境保全のため、回収にご協力ください。
➡ 本書 60 ページ「回収」

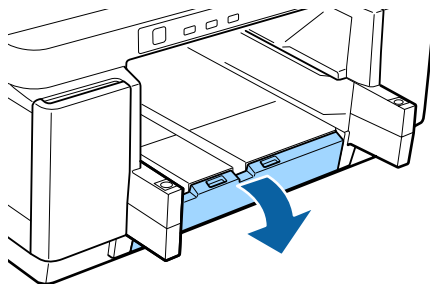
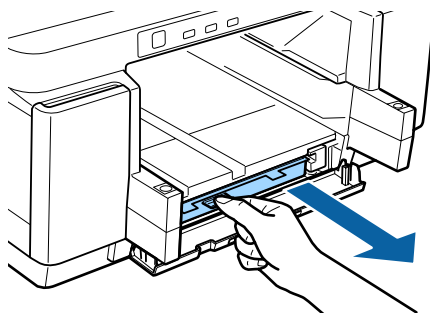


1 排紙トレイを取り外します。

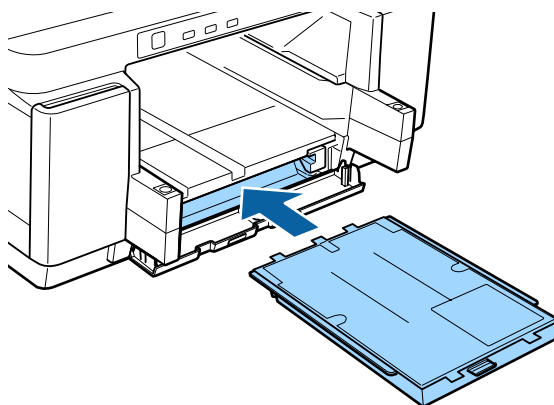


2 用紙カセットを取り外します。



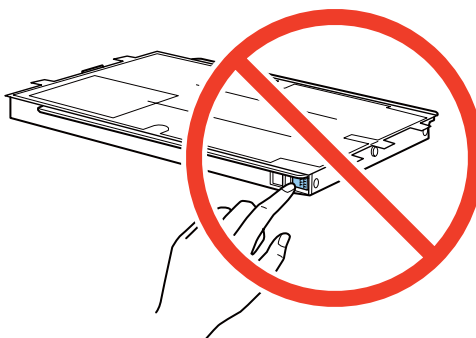
3 メンテナンスボックスカバーを開けます。**4** 使用済みのメンテナンスボックスを引き抜きます。**注意**

本製品のメンテナンスボックス挿入口の内部に手を入れないでください。インクが付着するおそれがあります。

5 新しいメンテナンスボックスを押し込みます。

注意

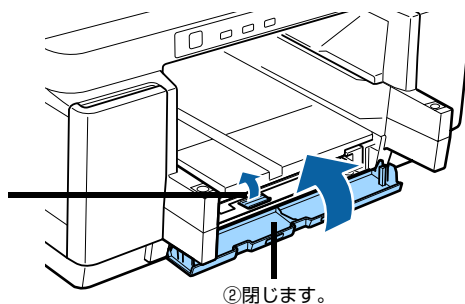
- メンテナンスボックスの IC チップには触らないでください。



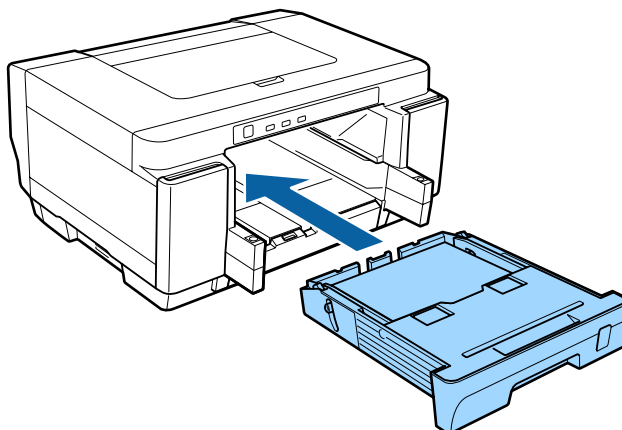
- セットしたメンテナンスボックスを、繰り返し抜き差ししないでください。吸収材の一部が製品内部に落ちるおそれがあります。

6 メンテナンスボックスのつまみを上に折り曲げ、メンテナンスボックスカバーを閉じます。

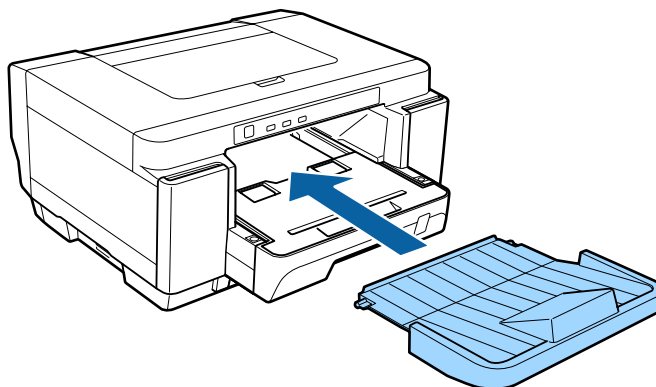
①つまみを上に折り曲げます。



②閉じます。

7 用紙カセットを取り付けます。

8 排紙トレイを取り付けます。



ステータスシート

ステータスシートを印刷すると、プリンターの詳細な情報を確認できます。

一般情報

ステータスシートには、シリアル番号、ファームウェアのバージョン、MAC アドレス、IP アドレス、総印刷枚数、メンテナンスボックス空き容量、インク残量が印刷されます。

- 1 プリンターの電源をオフにします。
- 2 用紙カセットに用紙がセットされていることを確認します。
- 3 電源ランプが点滅するまで【印刷中止】ボタンを押したまま、【電源】ボタンを押します。

ネットワーク設定

ステータスシートには、MAC アドレスや IP アドレス、セキュリティ設定などネットワーク設定に関する情報が印刷されます。

- 1 用紙カセットに用紙がセットされていることと、プリンターの電源がオンになっていることを確認します。
- 2 【印刷中止】ボタンと【給紙 / 排紙】ボタンを同時に 3 秒間押します。

プリンターの清掃

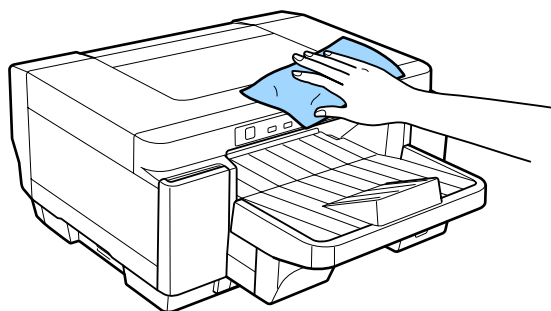
プリンターをいつも良好な状態で使用できるように、次の方法で定期的にプリンターのお手入れをしてください。

外装面の清掃

1 電源をオフにして、電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを払います。

プリンター外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふき取ります。最後に、乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。



注意

- プリンター内部に水気が入らないように、上面カバーを閉めた状態で拭いてください。プリンター内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンターの表面や内部が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンター表面を傷付けるおそれがあります。

プリンター輸送時のご注意

プリンターを輸送するときは、プリンターを衝撃などから守るため、しっかり梱包してください。

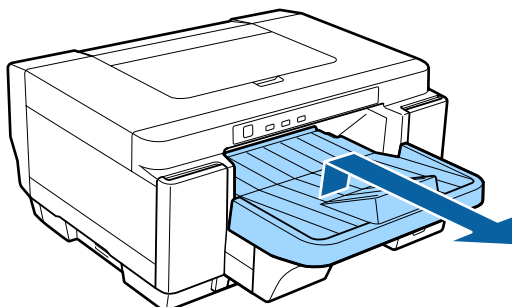
1 プリンターの電源をオフにします。

注意

用紙が給紙部に残っている場合は、【給紙 / 排紙】ボタンを押して用紙を取り除いてください。

2 プリンター本体から電源コードとインターフェースケーブルを外します。

3 排紙トレイをプリンター本体から取り外します。



4 保護テープや保護材を取り付けて、プリンターの底面を底にして水平に梱包箱に入れます。

「保護材の取り外し」を参照して、取り外しと逆の手順で取り付けます。

注意

- インクカートリッジカバーとメンテナンスボックスカバーは、テープでしっかり固定してください。輸送時にカバーが開くと、インクカートリッジやメンテナンスボックスが飛び出すおそれがあります。
- 市販のテープなどを使用した場合、長期間貼り付けると糊がはがれにくくなるテープもありますので、輸送後は、直ちにはがしてください。
- 使用中のインクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- メンテナンスボックスは絶対に取り外さないでください。輸送時にインクがプリンター内部に漏れるおそれがあります。
- 保護材取り付け時、輸送時には、プリンターを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

上記の手順でしっかりと梱包したら、輸送の準備は整いました。

製品情報

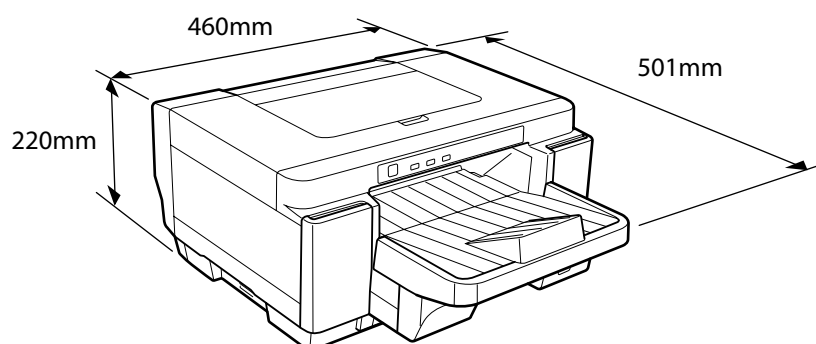
製品仕様

基本仕様

外形・重量

項目	内容
外形寸法	460mm（幅）× 501mm（奥行き）× 220mm（高さ）
重量	13.8kg（カートリッジは含まない）

< 関連図 >



印刷仕様

項目		内容
印字方式		シリアルインクジェット方式
ヘッド	ノズル数	ブラック : 360 ノズル マゼンタ : 360 ノズル シアン : 360 ノズル イエロー : 360 ノズル
印字解像度		5,760 × 1,440dpi*
印字方向		双方向最短距離印字（ロジカルシーキング付き）
入力バッファ		64KB 相当以上

*dpi : 25.4mm あたりのドット数（dots per inch）

紙送り仕様

項目	内容
紙送り方式	フロント ASF 式フリクションフィード
改行間隔	25.4mm (1 インチ送り時)
紙送り時間	25.4mm (1 インチ) 改行時 : 94ms

インクカートリッジ

項目		内容	
形態		各色別体型インクカートリッジ	
色		ブラック、マゼンタ、シアン、イエロー	
推奨使用期限		個装箱に記載されている期限。開封から 6 ヶ月以内	
保存湿度	個装輸送時	-20℃～60℃	60℃の場合は 5 日間以内
	個装保存時	-20℃～40℃	40℃の場合は 1 ヶ月以内
	本体装着時	-20℃～40℃	40℃の場合は 1 ヶ月以内
寸法	ブラック	42.0mm (W) × 83.0mm (D) × 26.5mm (H)	
	カラー	42.0mm (W) × 83.0mm (D) × 13.0mm (H)	
質量	ブラック	M : 約 55.0g/ カートリッジ L : 約 64.0g/ カートリッジ	
	カラー	M : 約 25.0g/ カートリッジ L : 約 32.0g/ カートリッジ	

電気関係

項目		内容
定格電圧		AC100V
入力電圧範囲		AC100V $\pm$ 10%
定格周波数		50 ~ 60Hz
入力周波数範囲		49 ~ 61Hz
定格電流		1.5A
消費電力	印刷時	約 29W (ISO/IEC 24712 印刷パターン)
	スリープモード時	約 0.9W
	電源オフ時	約 0.2W
電源ケーブル		AC ケーブル (同梱)

製品寿命

項目	内容
総印字量	5 年 または 200,000 ページ (普通紙) の短い方 (プリントヘッドは除く)
プリントヘッド寿命	60 億ドット (ノズルあたり)
キャリッジの印字動作	400 万パス

環境条件

項目		内容	
温度	動作時	10℃～35℃	40℃の場合：1ヶ月以内 60℃の場合：120時間以内
	保存時	-20℃～40℃	
	輸送時	-20℃～60℃	
湿度	動作時	20%～80%	結露のないこと
	保存時	20%～85%	
	輸送時	5%～85%	
	以下の条件による 27℃ 湿度 (%) 温度 (°C)		
耐振動	動作時	0.15G, 10～55Hz	X, Y, Z 方向
	保存時	0.50G, 10～55Hz	
耐衝撃	動作時	1G, 1ms 以内	
	保存時	2G, 2ms 以内	

インターフェイス

USB インターフェイス	USB Series B Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0
イーサネットインターフェイス	100BASE-TX/10BASE-T インターフェイス

注意

イーサネットケーブルは、CAT5e 以上のシールドされているケーブルを使用してください。

用紙仕様

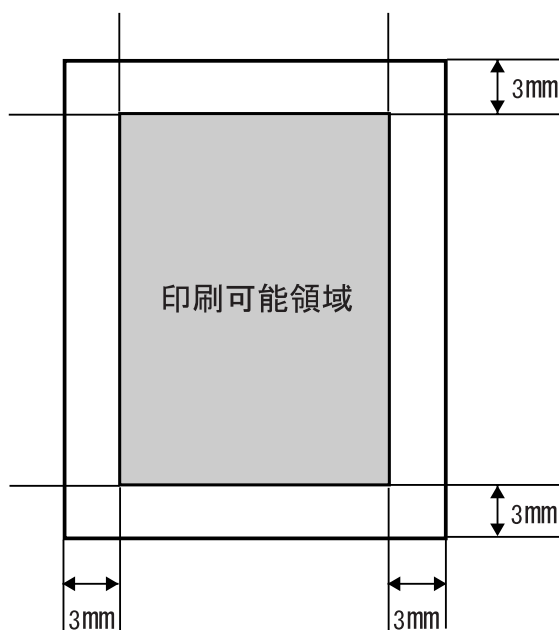
参考

折りがある用紙、破れている用紙、しわのある用紙、丸まっている用紙は使用しないでください。

項目	内容
用紙寸法	A4 (210 mm × 297 mm)
用紙厚	0.08 ~ 0.11 mm (0.003 ~ 0.004 インチ)
用紙連量	坪量 64 ~ 90 g/m ²
品質	普通紙 (破れていない、反っていない、しわがないこと)
用紙カセット収容枚数	250 枚

印刷領域

用紙の各端面から 3mm を除いた領域が印刷可能領域です。



オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。
本製品に利用にされているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1) 当社は、4) で示すオープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。

なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。

2) 当社は、本製品に含まれる GNU GPL、GNU LGPL、Apache License、および ncftp ライセンスの適用対象となるオープンソースソフトウェアについて、それぞれのライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、エプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後 5 年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合はそれぞれのライセンス契約の条件に従ってください。

3) 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（特許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。

4) 本製品に含まれるオープンソースソフトウェアの一覧と各ライセンスの契約書全文は、下記 URL から参照できます。

※下線部には、各プリンターの IP アドレスを入力してください。

オープンソースソフトウェア一覧：

<http://xxx.xxx.xxx.xxx/OSS/copy.html>

ライセンス契約書全文：

<http://xxx.xxx.xxx.xxx/OSS/licenseterm.html>

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

- 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダー契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- 愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録

どちらも本製品に同梱の CD-ROM から簡単にご登録いただけます。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。また、プリンタードライバーやマニュアルは、エプソンのホームページ上で提供されています。

アドレス	http://www.epson.jp/
------	---

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンターに関するさまざまなご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間および電話番号につきましては以下のページを参照してください。

➡ 本書 77 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。所在地およびオープン時間などにつきましては、以下のページを参照してください。

➡ 本書 77 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは（トラブル対処法）」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

※改良などにより、予告なしに外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター
 - ➡ 本書 77 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理料金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	- 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 - 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 - 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インク、用紙等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	- 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 - 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 - 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（インク、用紙等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張		- お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 - 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償 （出張料のみ）	出張料＋技術料 ＋部品代修理完了後、そのつどお支払いください。
持込 / 送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	有償	基本料＋技術料 ＋部品代修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス		- 指定の運送会社をご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 - 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理料金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金 ＋ 修理代）

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

●エプソンサービスコールセンター *一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 *一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	電 話 番 号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリベア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

松本修理センター:0263-86-7660/東京修理センター:042-584-8070/鳥取修理センター:0857-77-2202/福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先 *一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)受付電話 **050-3155-7150** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代わります。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

*年末年始(12/30～1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8700 【受付時間】月～金曜日9:00～12:00 / 13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス *一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

“電話だけではわからない” “もっと深く知りたい” などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただきます。有料サービスです。*サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/es/>

【電話番号】050-3155-8888 【受付時間】月～金曜日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

・おたすけサービス 製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。

・ホームレッスン 製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。

*サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/houmon/>

【電話番号】050-3155-8666 【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDD株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F 【開館時間】月～金曜日10:00～17:00（祝日、弊社指定休日を除く）

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。 [インターネットでアクセス!](http://myepson.jp/) <http://myepson.jp/> ▶ カンタンな質問に答えて会員登録

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料0120-545-101)で買い求め下さい。(2013年8月現在)

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(BIJ) 2013.08

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版 (32bit/64bit)
Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版 (SP1 以降 (32bit/64bit))
Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版 (SP2 以降 (32bit/64bit))
Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 (SP3 以降 (32bit))
Microsoft® Windows Server® 2012 operating system 日本語版 (64bit)
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版 (64bit)
Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版 (32bit/64bit)
Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system 日本語版 (32bit)
Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版 (32bit)

本書では、Windows オペレーティングシステムの各バージョンを「Windows 8」、「Windows 7」、「Windows Vista」、「Windows XP」、「Windows Server 2012」、「Windows Server 2008 R2」、「Windows Server 2008」、「Windows Server 2003 R2」、「Windows Server 2003」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 8/7/Vista」のように Windows の表記を省略することがあります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

(関連法律)刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条 など以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
- (2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4)運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5)本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6)エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。